

Iridium 9555

衛星携帯電話

ユーザーズマニュアル

iridium 9555 User's Manual



コンテンツ..... 1・2

1 | 安全性に関する情報 3・7

■ | 大切なお知らせ 8

2 | 概観 前面・側面 9・10

背面 11

アクセサリ 11・12

インジケーター 13

3 | はじめに

SIM カードを利用する 15

バッテリーバック情報 16

バッテリーバックの取り外し 16

バッテリーバックの取り付け 17

バッテリー残量のチェック方法 18

使用開始の手順 18

使用のメッセージ 19

電話をかける 20・21

通話の終了 21

電話を受ける 22

アンテナが伸びた状態での受話方法 22

アンテナが収納された状態での受話方法 23

電話機のミュート方法 24

スピーカーフォンの利用方法 24

受話音量調整 24

呼び出し音量調整 25

未応答通話 / 送信通知 25

キーパッドのロック / ロック解除 26

9555 の電話の使い方 上級編 26

4 | メニューとキーの利用方法

キーの利用 27

メニューの利用 27

メインメニューオプションの使用 28

予測入力 28

句読点や特定の記号に関しての

予測方法 29

数字に関しての予測方法 29

LetterWise 入力モード 30

WordWise テキストモード 31

数字モード 32

記号モード 32

5 | 電話帳の利用方法

電話帳の管理 33

電話帳の場所 33

電話帳のメニュー 33

電話帳の新規登録 34・35

電話帳の登録状況 35

5 | 電話帳の利用方法

電話帳による電話のかけ方 36

ショートメッセージ (SMS) メニューの使い方 37

SMS の送信 38

SMS の受取人の追加 38・39

電話帳の編集 39・40

電話帳登録の削除 41

メモリー状況の確認 42

電話帳へのメモの記入 43

電話帳の制限 44

6 | メッセージメニューの使い方

メッセージメニューの場所 45

メッセージメニューについて 45

電話帳に登録されていない

アドレスへの E メール送付 45・46

電話帳に登録されている

アドレスへの E メール送付 47・48

SMS メッセージとは 48

メッセージ受信の通知方法 48

受信ボックス内の

インボックスメニューの機能 49

メッセージを読む 49

発信者への返信 50

受信メッセージの転送 50・51

受信メッセージからの発信 52

メッセージの削除 53

下書きメニュー利用方法 54・55

設定メニューの利用方法 55

サービスセンター番号の入力 55・56

期間の終了設定 56

送信通知の設定 57

7 | ボイスメールを使う

ボイスメールの場所 59

ボイスメールの通知 59

ボイスメールのチェック 59

ボイスメール番号の保存 60

8 | データモデムメニューを使う

データモデムメニューの場所 61

9 | 通話履歴メニューの使い方

通話履歴メニューの場所 63

通話履歴メニューの使い方 63・64

不在着信の表示 65

最新発信履歴の使い方 66

通話情報 67

合計通話時間の表示方法 68

全てのタイマーのリセット 69

累積通話時間の表示方法 70

9 通話履歴メニューの使い方	
着信表示の方法	71
警告タイマーの設定について ..	72
シングルアラームの設定	72
リピートアラームの設定	73
10 設定メニューの使い方	
設定メニューの場所	75
設定メニューについて	75
通話オプションの設定	76
音色と音色の設定	77
着信音量の調節	77
スピーカー音量の調整	78
着信音の設定	79
通話アラームの設定	80
キーパッドトーンの設定	81
バイプレータや着信音の設定	82
時刻ゾーンの設定	83
時刻フォーマットの設定	84
日付フォーマットの選択	85
表示言語の選択	86
バックライトの設定	87
コントラストの設定	87
キーセットアップメニューの利用方法	88
便利キーの設定	88
右キーの設定	89
プリフィックス番号の設定	90
電話機の情報を閲覧	90
工場出荷時へのリセット	91
11 セキュリティメニューについて	
セキュリティメニューの利用	93
セキュリティメニューの場所	93
セキュリティメニューについて	93
電話機のロック / 解除	94
SIM ロックの設定または解除	95
電話機の PIN コード変更	96
SIM PIN コードの変更	97
SIM PIN2 コードの変更	98
通信規制 PIN	99
PIN 番号のブロック解除方法	99
12 トラブルシューティング	101-106
13 知的所有権情報	107-108
14 適合証明	109

1 | 安全性に関する情報 -1

重要；

イリジウム衛星携帯電話をご利用される前にこの情報をお読みください

電磁放射の規格について

イリジウム衛星携帯電話は微弱な電波の送信機と受信機から構成されています。電源スイッチをオンすると、衛星からの電波を受信するとともに、イリジウム衛星携帯電話からも電波が発射されます。衛星携帯電話を利用するには、次の2つ条件を満足しなければいけません。

- ・ 衛星携帯電話から発射する電波が他の機器に干渉を起こさないこと。
- ・ 衛星携帯電話は他の機器からの干渉を許容すること。他の機器が予期せぬ動作した場合も含まれます。

世界の公的機関では電磁波の干渉を避けるための規格を定めています。

- ・ International Commission on Non-Ionizing Radiation Radiation Protection (ICNIRP; 国際非電離放射線防護委員会)
- ・ Verband Deutscher Elektrotechniker(VDE)
- ・ United States Federal Commission, Radio Frequency Exposure Guidelines
- ・ National Radiological Protection Board of the United Kingdom
- ・ American National Standards Institute (ANSI) IEEE. C95.1-1992
- ・ National Council on Radiation Protection and Measurements (NCRP). Report 86
- ・ Department of Health and Welfare Canada.Safety Code6

ANSI ※規格は、様々な大学、政府機関や関連機関から参加するたくさんの科学者、エンジニア、物理学者による研究をベースにして検討が進められています。イリジウム衛星携帯電話は、[ページ 5](#) に示す運用環境において、これら規格に順ずるように設計されています。また、イリジウム衛星携帯電話はカナダが定める電磁放射規格を満たしています (Industry Canada RSS-102)。

※ American National Standards Institute (ANSI)
アメリカ合衆国の工業的な分野の標準化組織。
ここで定められた規格であることを示すために
ANSI が使われる。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

イリジウム衛星携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインを満足しています。

イリジウム衛星携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。イリジウム衛星携帯電話機の側頭部における SAR の最大値は 0.86W/kg、身体に装着した場合の SAR の最大値は 1.22W/kg です。個々の製品によっては、SAR に多少の差異が生ずることもありますが、いずれも許容値を満足します。

イリジウム衛星携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。付属のキャリングケースを用いてイリジウム衛星携帯電話機を身体に装着して使用することで、イリジウム衛星携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します。付属のキャリングケースをご使用にならない場合には、身体から 1.5 センチ以上の距離にイリジウム衛星携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

1 | 安全性に関する情報 -2

アンテナ

イリジウム衛星携帯電話では、付属のアンテナか、イリジウムが承認したアンテナを利用してください。イリジウムが承認していないアンテナの利用や、アンテナの改造、その他機器を接続することで衛星携帯電話が壊れたり、法規が定める事項に違反するような事態になることがあります。リモートアンテナを利用する場合、利用者はアンテナから少なくとも 20cm 以上離れてください。また、他の利用者への干渉軽減を目的にリモートアンテナを利用する場合、アンテナの形状やアンテナゲインは、EIRP ※が所定の値を超えないよう注意してください。

※等価等方放射電力（EIRP equivalent isotropically radiated power）

送信系の性能を表す指数の一つ。送信アンテナから空間のすべての方向に均一に放射される電波の強さを、仮に一つの放射源として換算したパラメータ。

電話機の運用

普通の携帯電話と同じように持ち、アンテナを電話機本体から伸ばし、アンテナを左右に回してください。アンテナは地面に対して垂直になるようにセットし、空の方向に障害物がないようにしてください。

ご利用上のポイント

- ・アンテナを最後まで引っ張り出して、アンテナの左右の位置調整をしましょう。
- ・アンテナから空の方向に対して障害物がないようにしましょう。
- ・通話時に、アンテナに触らないようにしましょう。
- ・アンテナに触ると通話品質に影響が出る場合があります。また必要以上に送信パワーを出す場合があります。
- ・ハンドセットアクセサリを使って通話中に、衛星携帯電話を体につけないでください。イリジウムの衛星ネットワークに接続するためにはアンテナから空の方向に対して障害物がないことが必要です。衛星携帯電話を体に付けると電波が阻害されて通話に影響が出る場合があります。

バッテリー



⚠ WARNING!

装飾品、鍵、チェーンなど、金属が電話機に接触することにより、バッテリーが損傷したり、焼け焦げる場合があります。バッテリーは一種の電気回路であり、高熱を持つこともあります。ポケット、財布、金属でできたケースの中などで発生するこのような予期せぬバッテリーの消耗を避けるため、充電済みのバッテリーを別に持ち歩くことをお勧めします。

正しくないタイプのバッテリーに入れ替えることで、バッテリーが爆発する場合があります。常に正しいタイプのバッテリーを使うようにしましょう。

使用済みのバッテリーを廃棄する場合は [ページ 16](#) の説明に従ってください。



衛星携帯電話の車内での利用について

衛星携帯電話の車内での利用について、車を運転する地域の車中での携帯電話の利用に関する法律・規則に注意してください。多くの国・地域では運転中の携帯電話の利用を禁じています。運転中の利用については以下のガイドラインを参考にしてください。

- ・常に「安全運転」が一番重要です。
- ・もし可能ならば「ハンズフリー」の環境でご利用ください。
- ・着信や発信をする場合には道路からはずれ、駐車してから行ってください。

電子機器

最近の多くの電子機器は、外部からの電波の影響から守るようにシールドされています。しかしながら、一部の機器では、携帯電話等の電波からシールドされていない機器もあります。

ペースメーカー

健康機器産業組合は、携帯電話からペースメーカーへの影響を避けるために、携帯電話とペースメーカーとの間隔を6インチ以上離すよう勧告しています。この勧告は、独立した別機関による研究や無線技術の研究結果などによるものです。

ペースメーカーを装着している人は

- ・携帯電話の電源を入れている場合には、携帯電話とペースメーカーの間隔を常に6インチ以上にする。
- ・胸のポケットに携帯電話を入れないこと。
- ・携帯電話を利用する場合、ペースメーカーへの影響を最小限にするために、ペースメーカーを装着している側とは反対の耳を使うこと。
- ・少しでも影響が出たと感じた場合には、ただちに携帯電話の電源を切ること。

補聴器

デジタル携帯電話が補聴器に影響を及ぼす場合があります。このような場合は、補聴器メーカーと相談してください。

他の医療機器

これまで説明してきた機器以外の医療機器を使っている場合、医療機器メーカーに外部からの電波を遮蔽することができるか相談してください。また、担当医師と他の医療機器への交換などについて相談してください。

地域の法律・規則などで定められている場合に、医療施設内では携帯電話の電源は切ってください。病院、医療施設では外部からの電波に敏感に反応する医療機器を使用している場合があります。

自動車

電波は、自動車の中で、不適切に装着されたり、シールドされていない機器に対して影響を及ぼす場合があります。このような事象が発生した場合、自動車メーカーやディーラーに相談してください。

飛行機

航空会社は、航行中の飛行機の中での携帯電話の利用を禁じています。駐機中の利用については各航空会社の利用ポリシーを調べてください。

航空機搭乗前に携帯電話のスイッチは切っておくようにしましょう。

1 | 安全性に関する情報 -3

爆破地域

爆破作業を行っている地域内では、電波による干渉を避けるために携帯電話の電源を切るようにしてください。

“blasting area（爆破作業中）”、“Turn off two-way radio”の表記のある場所では電源を切ってください。爆破地域では、すべての表記・指示・案内に従うこと。

エアバックが装備されている車

エアバックは強い力でバックが膨張します。エアバック上部やエアバックが膨張する場所に物、携帯の無線機器などを設置・放置してはいけません。車内用の無線機器が不用意に設置されている場合、思わぬ怪我をする場合があります。

爆発の危険性のある場所

爆発の危険性のある場所では、携帯電話の電源を切ること。またバッテリーを携帯電話から外してはいけません。このような爆破の危険性のある場所では、すべての表記・指示・案内に従うこと。バッテリーからの火花が原因で爆発が発生したり、火災が発生し、死傷者が出たりします。

爆発の危険性のある場所は、常に明らかになっているとは限りません。次のような場所では特に注意してください。

- ・ ガソリンスタンド、船底などのように燃料のある場所
- ・ 燃料や化学薬品の移送・備蓄をしている場所
- ・ ガス / プロパンの漏れている車や家屋などで燃料の臭いがする場所
- ・ 化学物質や、穀物・チリ・金属粉のような微粒子を含む空気のある場所
- ・ 通常、自動車のエンジンの停止を求められるような場所

■ I 大切なお知らせ

大切なお知らせ

この度は弊社のイリジウム衛星携帯電話 9555 を
お買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。

ご購入の際に説明させていただいているとは存じますが、イリジウム衛星
携帯電話からは、下記の日本国内における特別番号への通話はできません。
緊急時にスムーズな通話ができるよう、事前に電話番号など必要な情報を
電話帳に登録されることをお勧めいたします。

イリジウム衛星携帯電話から通話できない日本国内の特別番号

- ・ 緊急番号（110、119、118）
- ・ フリーダイヤル
- ・ フリーコール
- ・ ダイヤル Q 2

また、ユーザズマニュアル 59-60 ページに記載のボイスメールについ
ては、現在サービスの提供をしておりません。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

■ お問い合わせ先

株式会社 日本デジコム
フリーダイヤル：0120-998-116

2 | 概観 - 1

この章では 9555 ハンドセットの概要を説明します。

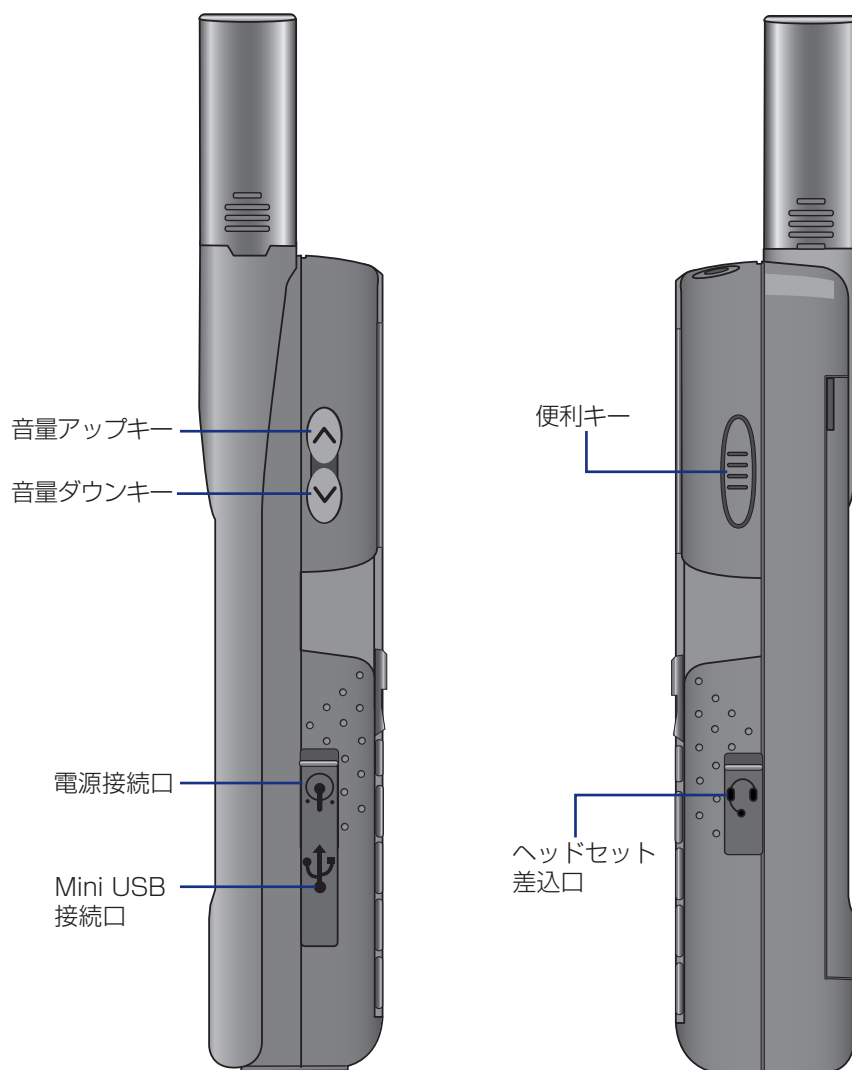
この章では、イリジウム衛星携帯電話 9555 の特徴、運用方法など全ての情報を提供いたします。
わかりやすくするため、このマニュアルの章立てをメニューに示しています。
本章も同様にサブメニューに沿って分割し説明しています。



イリジウム 9555 衛星端末 [前面]

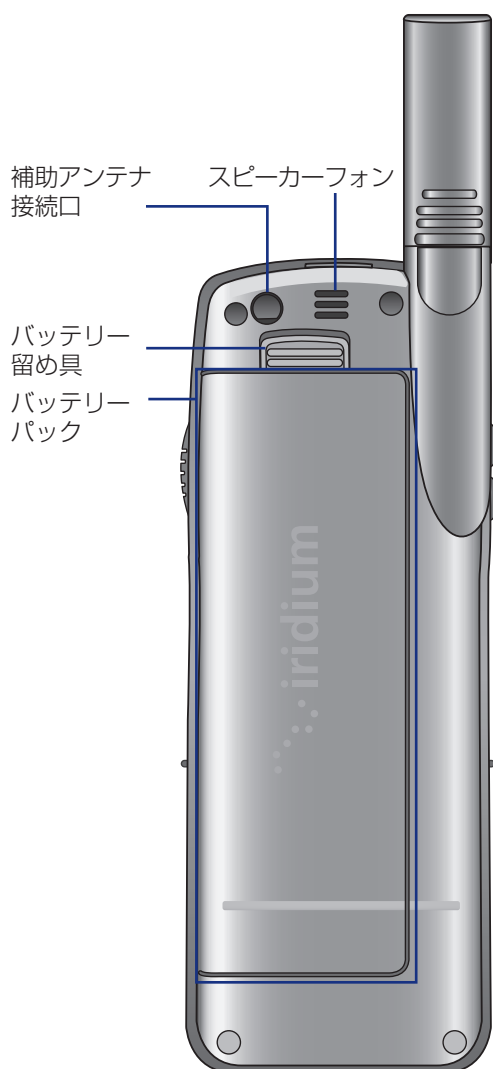


イリジウム 9555 衛星端末 [側面]



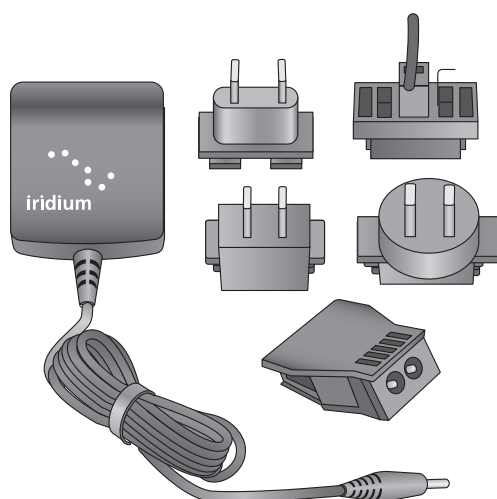
2 | 概観 -2

イリジウム 9555 衛星端末 [背面]



イリジウム 9555 衛星端末 [アクセサリ]

AC 携帯型充電器と海外プラグキット



AC 携帯型充電器と海外プラグキットは最適な性能を得るための高速充電用です。

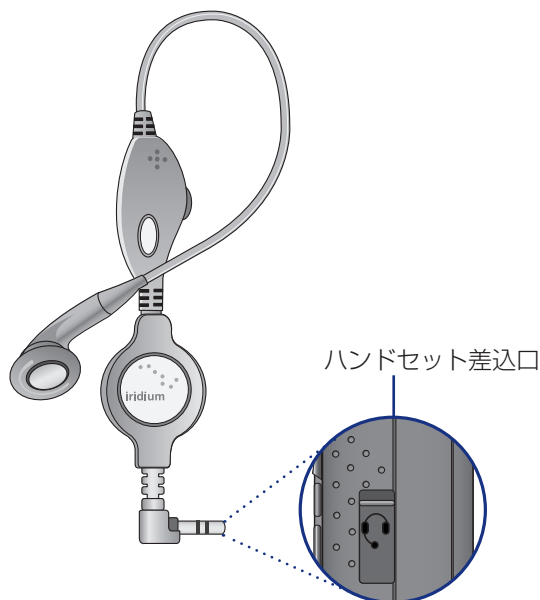
バッテリーが空の時に、衛星電話機に電源を供給します。(世界中で利用できる海外プラグキット付属)

本充電器を利用する時には、バッテリーパックを装着してください。

バッテリー充電中にも衛星携帯電話の利用が可能です。バッテリーは完全放電しないでください。

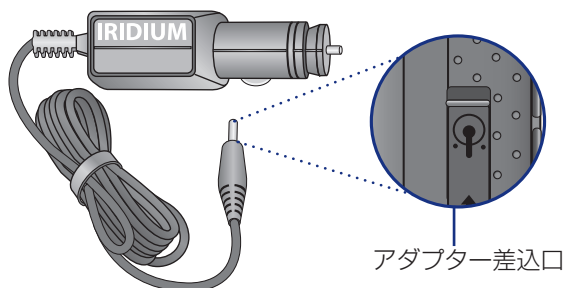
ヘッドセット

イヤフォンとマイクが一体となった便利なヘッドセットで、簡単にハンズフリー通話やプライベート通話ができます。

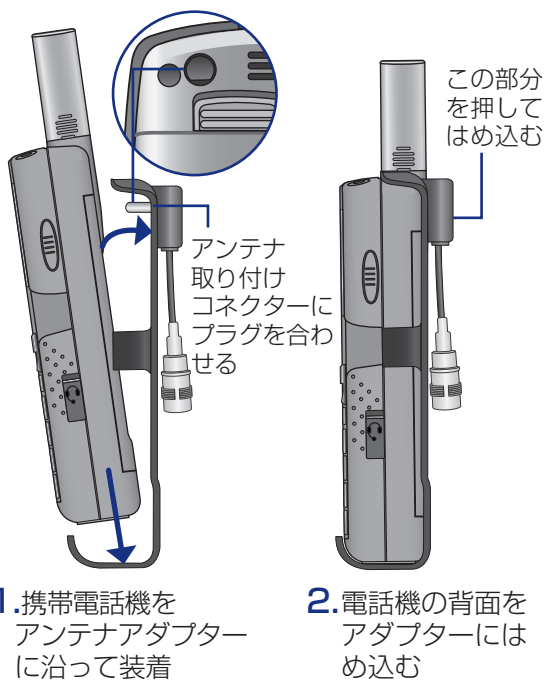


車載アダプター

AC 携帯型充電器と海外プラグキットで高速充電を可能にします。



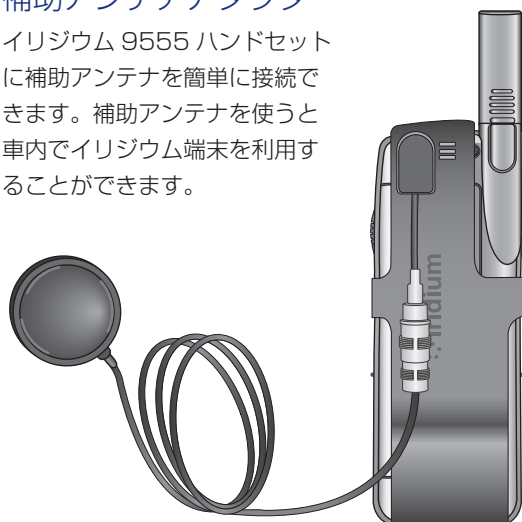
アンテナアダプターの取り付け方法



注記：アンテナアダプタを使用する前には、衛星携帯電話に付属のアンテナコネクタ保護キャップを取り外してください。

補助アンテナアダプター

イリジウム 9555 ハンドセットに補助アンテナを簡単に接続できます。補助アンテナを使うと車内でイリジウム端末を利用することができます。



2 | 概観 -3

イリジウム 9555 衛星端末 [インジケーター]



端末上部のステータス・インジケータは以下の状況を示しています。

LED	表示
赤と緑の点灯	通話状態：呼び出し中、ダイヤリング中または話し中
緑点滅	ネットワーク及び SIM 状態 OK。端末は待ち受け中
黄色点滅	SIM 障害：SIM ロック、SIM 未挿入、SIM 不整合など SIM カードに問題あり。
赤点滅	ネットワークに接続されていない

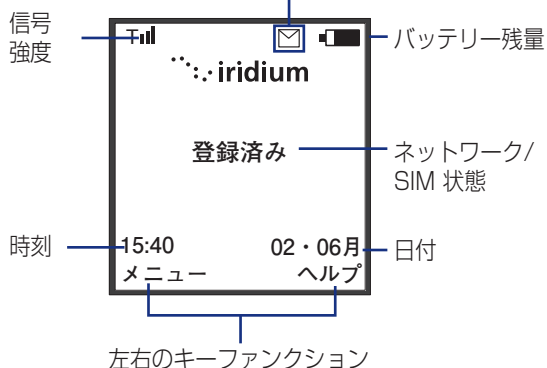
画面ステータス・インジケータ とアイコン

電話機の状態を示すために次のようなアイコンが表示されます。

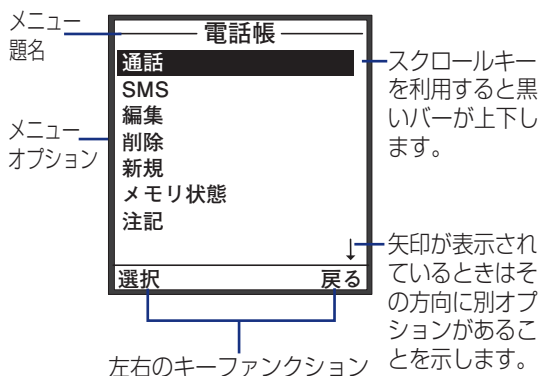
メイン画面構成

メッセージアイコン:

キーパッドロック 受信メッセージあり



メニュー表示



3 はじめに

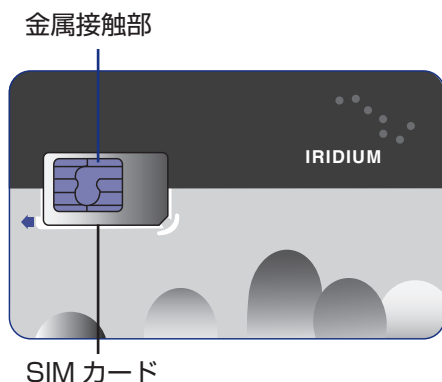
SIM カードを利用する

SIM カードは、サービスの内容や電話帳・メッセージを保存するためのメモリを含むスマートカードです。SIM カード無しでは通信をご利用いただけませんので、電話機を利用する前に SIM カードを挿入してください。

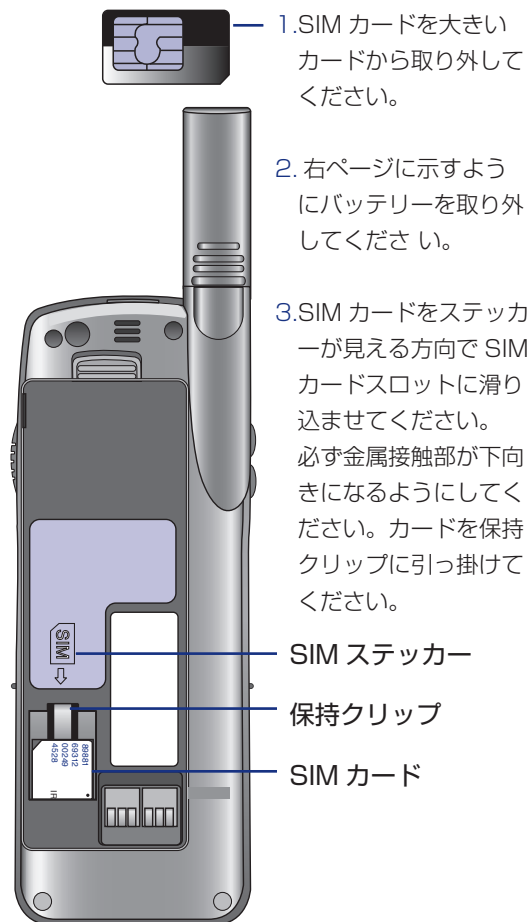
SIM カードの取り扱い

衛星携帯電話を使用していない場合は、SIM カードを取り外して保管しておくこともできます。個人情報の秘密を保ちつつ、自分の電話機が利用できない場合でも別の電話機に SIM カードを挿入して、自分の個人サービスを利用することができます。

重要： SIM カードを曲げたり傷付けたりしないでください。また、静電気、水、埃などに接触させないようにしてください。



SIM カードの取り付け

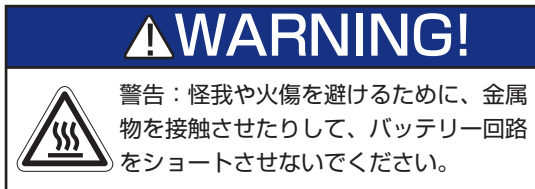


SIM カードの取り外し

衛星携帯電話を使用していない場合保持クリップを下に押し、SIM カードをスロットから取り出してください。

バッテリーパック情報

バッテリーの寿命を最大限に伸ばす



- ・ イリジウム社が承認したバッテリー充電器を使用してください。
- ・ イリジウム社が承認したバッテリーを使用してください。
- ・ バッテリーは、室温に近い場所で充電してください。
- ・ バッテリーをしばらく使用する予定がない場合、電話機からバッテリーを取り外し、乾燥した冷暗所に保管してください。
- ・ バッテリーの寿命を伸ばすためには、 -10°C （華氏 14 度）以下あるいは 45°C （華氏 113 度）以上となる場所にバッテリーを放置しないでください。

バッテリーの廃棄

バッテリーを廃棄する場合、それぞれの地域の廃棄・リサイクル方法にしたがってください。絶対に火の中に投入しないでください。

バッテリーパックの取り外し

バッテリーパックは電話機の裏側にあります。SIM カードの取り付けやバッテリーの交換にはバッテリーパックを取り外す必要があります。

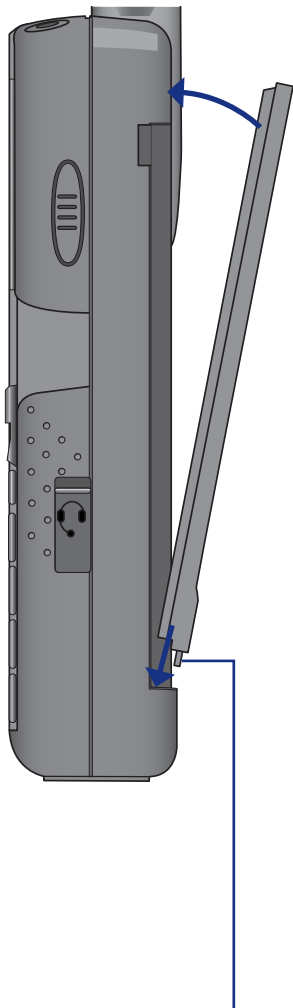
バッテリーパックの取り外し



1. バッテリー留め具を上を押すとバッテリーパックが解除されます。
2. バッテリーパックを電話機から持ち上げてはずしてください。

バッテリーパックの取り付け

バッテリーパックの取り付け：



1. バッテリーパック掛けとバッテリー差込の下のスロットを合わせます。
2. バッテリーパックの上部をハンドセットに回し入れます。バッテリーをケースと重なるまで押してください。

注記：バッテリーはカチッと音がするまで差込み、バッテリー留め具でしっかり保持してください。

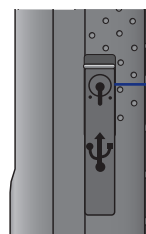
バッテリーの充電方法

携帯型充電器や車載アダプターを使用して 9555 ハンドセットを充電してください。

注記：バッテリー充電は、気温 0℃（華氏 32 度）～ 45℃（華氏 113 度）の状態で行ってください。

バッテリーパックの充電

1. 携帯型充電器や車載アダプターを電話機に接続してください。



AC 電源接続

2. 携帯型充電器や車載アダプターを適切な電源に差し込んでください。電話機がピーッと鳴ります。
3. 液晶画面のバッテリー記号の容量が増減します。

注記：バッテリー充電中でも電話の発信と着信が可能です。電話機の電源を切ると、バッテリーは急速充電となります。ハンドセットを利用しない状態では、バッテリーは約 4 時間で充電完了となります。

充電器をはずした後、5 秒以上待ってハンドセットの電源を入れてください。

バッテリー残量のチェック方法

バッテリー残量警告

バッテリー残量が少なく、残り数分間しか通話できない場合、電話機から以下の2つの方法で警告が出ます。

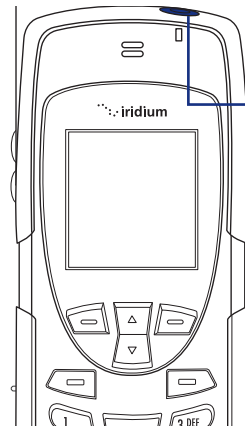
1. バッテリー残量表示がディスプレイの右上に表示されています。バッテリー充電が少なくなると、アイコンが空となり「**バッテリー不足**」がメイン画面に表示されます。



2. 警告音（ビーという音）が2回鳴ります。

注記： バッテリーと電話機の最大の性能を維持するために、バッテリー残量が少ない旨の警告が出されたら、できるだけ早くバッテリーを充電してください。

使用開始の手順



1. SIM カードを挿入してください。

2. **電源ボタン**を5秒間、押すことにより電話機の電源が入ります。

電話機の電源を入れると、メイン画面が表示されます。

使用のメッセージ

電話機の電源を入れると、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

メッセージ	説 明
カード不良	サービスプロバイダに問合せください。SIM カードが損傷しているか、登録が間違っています。詳しくは、サービスプロバイダへ問い合わせてください。
SIM カードを確認	SIM カードが損傷を受けているか、逆方向に挿入されています。
拒否	電話機はネットワークを確認しましたが、アクセスが拒否されています。
SIM の PIN	サービスプロバイダから提供されている 4 ～ 8 桁の SIM カードの PIN コードを入力して OK を押してください。詳細は 11 章“セキュリティメニューについて”を参照してください。
無効アカウント	サービスプロバイダに連絡してください。
電話 PIN	電話機がロックされました。ロックを解除するためには、正しい電話 PIN 番号を入力する必要があります。
PIN ブロック	間違った PIN 番号が連続 3 回入力されると、電話機は自動的に電話 PIN をブロックします。電話 PIN のブロックを解除するには、メイン画面から **05* を入力後電話機の PUK1 コードを入力して下さい。

メッセージ	説 明
PIN 2 ブロック	間違った PIN2 番号が連続 3 回入力されると、電話機は自動的に PIN2 をブロックします。 PIN2 のブロックを解除するには、メイン画面から **052* を入力後電話機の PUK2 コードを入力して下さい。
登録済み	電話機がネットワークに登録されました。
ネットワークの検索	電話機は、衛星ネットワークと通信を確立しようとしています。 本メッセージは電話機がネットワークをサーチ中に表示されます。
SIM エラー	SIM カードのエラーもしくは SIM カードが挿入されていません。SIM カードを挿入してください。

電話をかける

電話をかけるためには以下を確認してください。

- ・ 電話機の電源が入っていること。
- ・ SIM カードが挿入されていること。
- ・ 電話機のロックが解除されていること。
- ・ 衛星ネットワークとの接続のため障害物がない状態で空が見えること。
- ・ アンテナが引き伸ばされ空の方向を向いていること。

室内や、ビルの近く、谷あい等ではご利用いただけません。ビルの屋上や広場など空が広く見える場所でご利用ください。障害物がある場所では時間によりつながらない場合があります

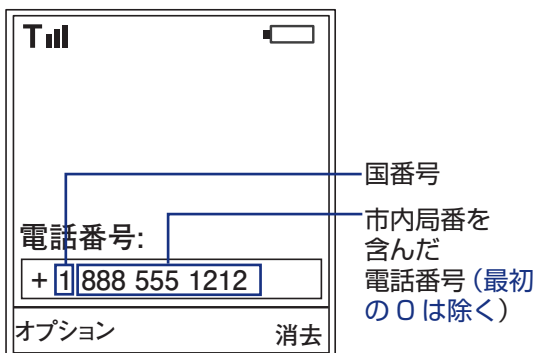
電話番号をダイヤル。

アンテナを立てて十分伸ばします。

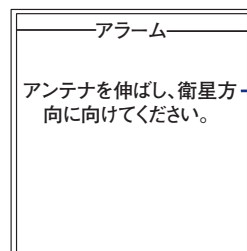
1. キーパッドを使用して電話番号を入力します。
数値キーを入力すると左側下に「オプション」、
右側下に「消去」が表示されます。

ダイヤルするには以下の国際電話の形式で電話番号を入力します。

「国際電話アクセスコード」 **00** 又は **+**
「国番号」
「電話番号」



注記：イリジウム衛星携帯に電話する場合は、**8816** から始まるイリジウム加入電話をダイヤルします。



注記：アンテナが収納された状態では本メッセージが受信されます。

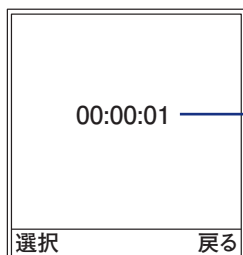


注記：ダイヤルした番号とともに「呼び出し中」が表示されます。

電話をかける

電話がつながらない場合、以下のいずれかのメッセージが表示されます。

メッセージ	説明
ネットワークが輻輳しています。後ほどおかけ直してください。	電話機がネットワークへアクセスすることができません。数分後にもう一度行ってください。
コールできません。ネットワークに接続していません。	電話機がネットワークへアクセスすることができません。
制限のある地域です。	電話機がネットワークへアクセスすることができません。通話が許可されている場所に移動してください。

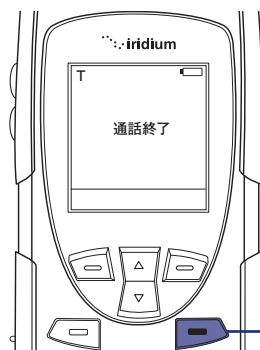


00:00:01 — 3. 通話時間を表示します。

注記： 通話時間の表示を「無効」に設定した場合は「接続完了」が表示されます。

通話の終了

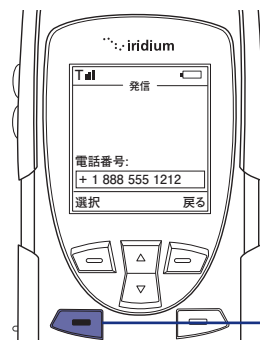
赤キーを押して通話を終了します。



1. 赤キーを押す。

最後にかけた電話番号へのリダイヤル。

電話機が待機モードにある場合、最後に使用した電話番号をリダイヤルすることができます。



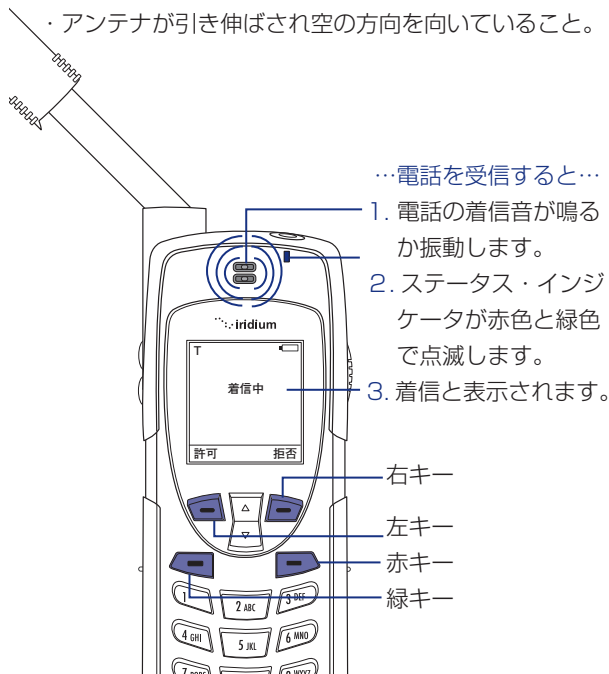
1. 緑キーを押して最後にかけた電話番号を表示させます。

2. もう一度、緑キーを押してリダイヤルします。

電話を受ける

電話を受けるには以下の確認が必要となります。

- ・ 電話機の電源が入っていること。
- ・ SIM カードが挿入されていること。
- ・ 電話機のロックが解除されていること。
- ・ 衛星ネットワークとの接続のため障害物がない状態で空が見えること。
- ・ アンテナが引き伸ばされ空の方向を向いていること。



アンテナが伸びた状態での受話方法

1. アンテナを左右に動かす前に、アンテナの根元部分に 2 本のアンテナ線が確認できるまで、直接まっすぐ上方向に十分に伸ばしてください。



電話を受けた時のアンテナの状態は次の 2 種類があります。

1. アンテナが伸びている場合
2. アンテナが収納された状態の場合

電話がつかない場合、以下のメッセージが表示されます。

メッセージ	説明
通話失敗	アンテナが適切に調整されていないか、あるいは受信信号が弱すぎます。

アンテナが収納された状態での受話方法



電話を受けるには左キーまたは緑キーを押します。

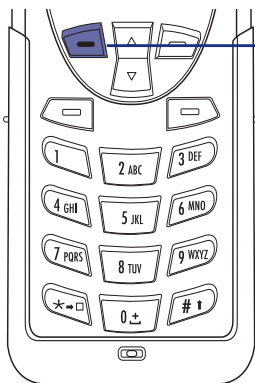
電話応答を拒否するには右キーまたは赤キーを押します。

電話がつかない場合、以下のメッセージが表示されます。

メッセージ	説明
通話失敗	アンテナが適切に調整されていないか、あるいは受信信号が弱すぎます。

電話機のミュート方法

通話中にプライバシーを確保したい場合は電話機をミュートします。通話相手の声は聞こえますが、相手に自分の声は聞こえません。



ミュートするには
左キーを押します。

ミュート解除するには
再び左キーを押します。

受話音量調整

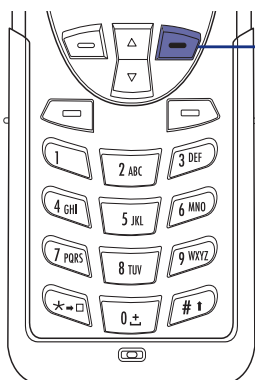
受話音量は、設定→音量と音色→スピーカー音量メニューで調整。または通話中にボタン操作することで変更することができます。

- ・通話中に受話音量を上げるには、**音量アップキー**を押します。その音量でよい場合は了解、キャンセルしたい場合は戻るを押します。
- ・受話音量を下げるには、**音量ダウンキー**を押します。

キーを押すごとに音量レベルが変化します。ディスプレイ上のバーは音量レベルを表わし、バーが大きくなるにつれ音量が上がります。

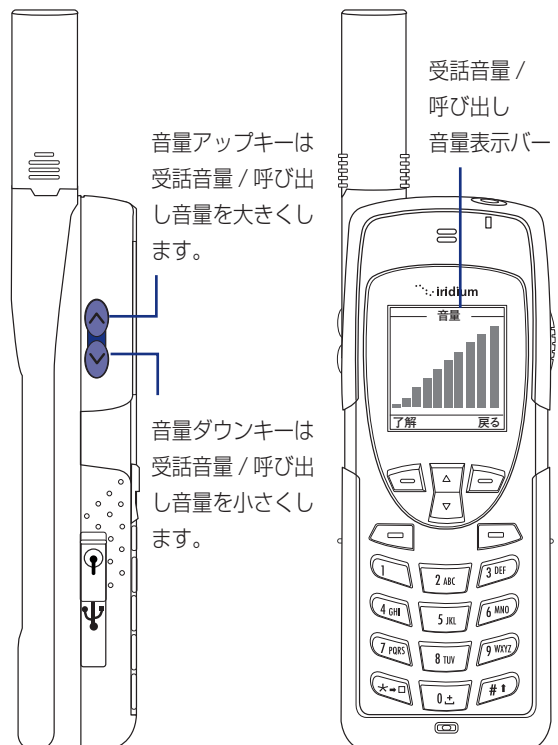
スピーカフォンの利用方法

電話機の近辺で通話者以外の方にも通話を聞かせたい場合にはスピーカフォン機能が便利です。電話機背面のスピーカーから相手の音声を聞くことができます。



スピーカフォンを利用
するには右キーを押します。

スピーカフォンを解除
するには再び右キーを押
します。

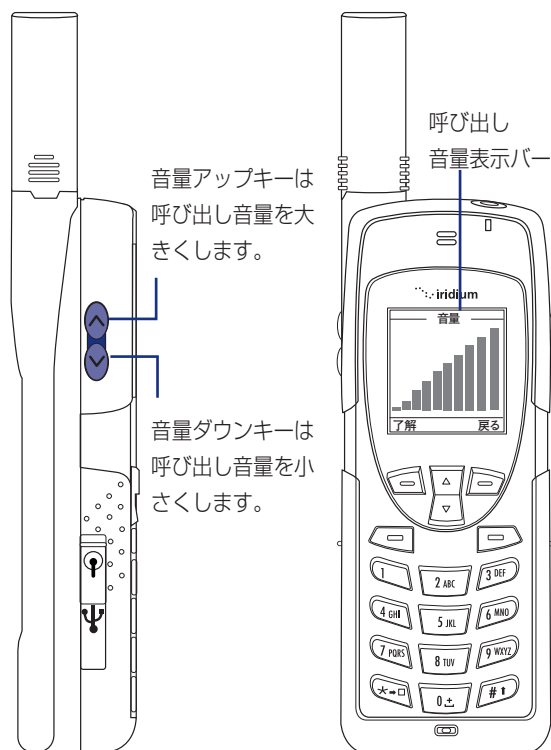


呼び出し音量調整

着信音量は、設定→音量と音色→着信音量にて変更することができます。

- ・音量アップキーまたは音量ダウンキーを押し、音量調整の後 OK（左キー）で設定を終了します。

キーを押すごとに音量レベルが変化します。ディスプレイ上のバーグラフは音量レベルを表わし、グラフが大きくなるにつれ音量が上がります。



未応答通話

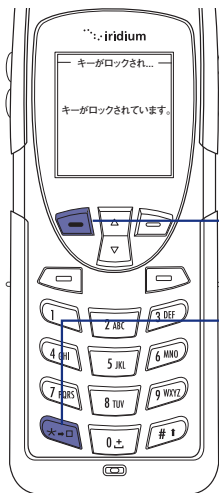
着信があっても応答しなかった場合、ディスプレイにはその発信者番号が表示されます。

送信通知

応答しなかった場合や電波状態により繋がらなかった場合、発信者は送信通知を残すことができます。新しい送信通知が有る場合には、ディスプレイ上にアイコンが表示されます。

送信通知についてのより詳しい情報は、[ページ 57](#)を参照してください。

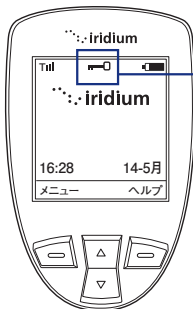
キーパッドのロック



誤作動防止のため、**キーパッドボタンをロック**することができます。

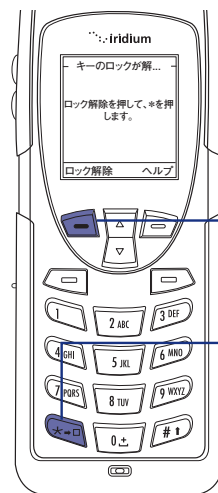
1. **左キー**でメニューを表示します。
2. ***ボタン**を押します。キーパッドがロックされ、それを示すメッセージが表示された後に、キーアイコンが表示されます。

注記： 通話時間電源キーを除く全てのボタンがロックされます。ロック時も着信への応答は可能です。(緑キー、又は左キーを押す)



3. ディスプレイにロックを示すアイコンが表示されます。

キーパッドのロック解除



1. **左キー** (ロック解除) を押します。
2. ***ボタン**を押します。ロックの解除を示すメッセージが表示されディスプレイ上のキーアイコンが消えます。

9555の電話の使い方(上級編)

通話中にさまざまな機能を使うことができます。

通話中、ディスプレイには通話時間が表示されます。



通話時間

1. 通話中に**左キー**を押すと以下の画面が表示されます。



- ・ミュートにする
- ・スピーカをオフにする
- ・通話を保留する
- ・通話を終了
- ・電話帳にアクセスして追加、編集する

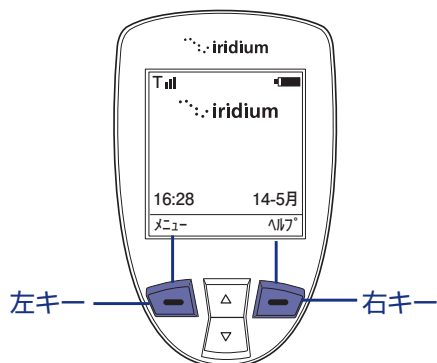
4 | メニューとキーの利用方法

本電話機が有する機能の多くはメニュー内にオプション項目としてリスト化されています。ボタン操作により、それぞれ選択・使用してください。

キーの利用

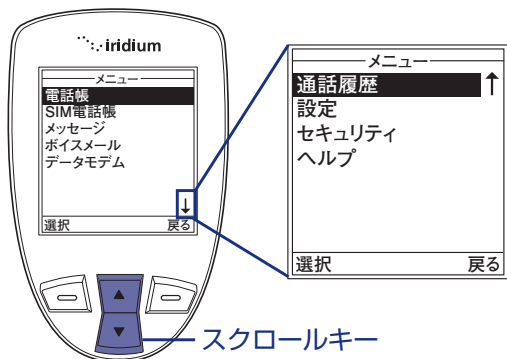
ソフトキー

ソフトキーの上部に対応する機能が表示されます。メニューによって表示される機能は異なります。



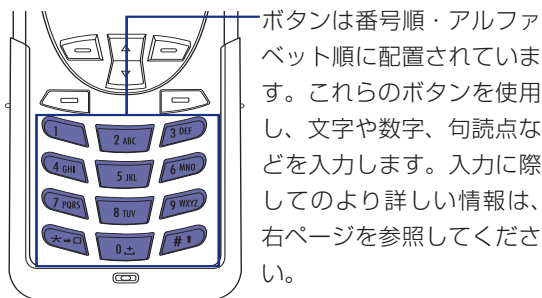
スクロールキー

メニュー画面上で、カーソルを上下に移動するのに使います。



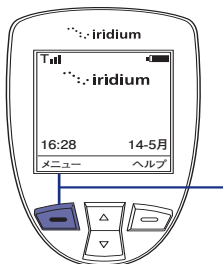
重要：メニュー画面の下方に矢印が現れたときは、表示されていない項目がその下にさらにあることを意味します。全ての項目をみるにはスクロールキーを押してください。

ボタン



メニューの利用

メイン画面の表示



注記：通話中はメニューを表示できません。

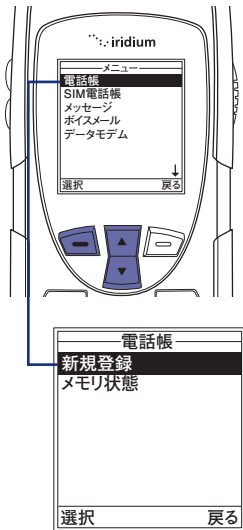
メイン画面の時、メニュー表示下・左キーを押します。



メインメニューが表示されます。メインメニューは以下の項目で構成されています。

- ・ 電話帳
- ・ SIM 電話帳
- ・ メッセージ
- ・ ボイスメール
- ・ データモデム
- ・ 通話履歴
- ・ 設定
- ・ セキュリティー
- ・ ヘルプ

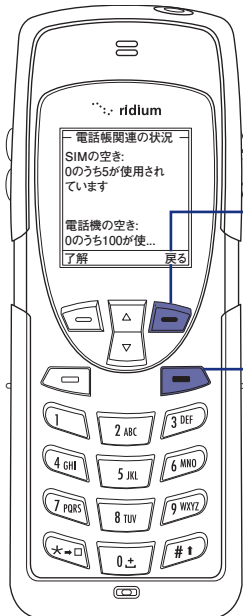
メインメニュー オプションの使用



メインメニューにてスクロールキーを使ってオプション項目を選択します。

左キー（選択）を押すと、選択したオプション項目が表示されます。サブメニューにおいてもこの手順を繰り返します。

メニューに戻る



右キー（戻る）を押すと、前の画面に戻ります。

ボタンの表示が戻るになっていない場合、前の画面に戻るには**赤キー**を使用してください。

注記：赤キーを押すと
メイン画面に戻ります。

予測入力

9555 では次の **3 つ** の場合に、**予測入力機能**が、使えます。

- SMS、Eメールの入力
- 既存の電話帳に注記を追加
- 電話帳の名前入力（LetterWise only）

予測入力をご購入当初から設定されている機能ではありませんが、次の方法で設定すれば利用可能です。

メインメニューからスタートします。

1. メニュー画面を押します。
2. 設定画面を開きます。
3. 設定画面で言語を選択します。
4. 言語の画面でテキスト入力を選択します。

テキスト入力メニューには、マルチタップがデフォルトで選択されています。予測入力を行うには英語、フランス語、スペイン語のいずれかを選択します。

一度この変更をすると、全ての入力に選択した言語の予測入力機能が働きます。選択後は2度戻るを押してメッセージまで戻り、メッセージの入力で予測入力が動作します。

今後マルチタップに設定を戻す場合には、再度この設定をします。

予測入力には **2 つのモード**があります。

WordWise (ww)

辞書ベースの方法を好む方に適した予測入力方法です。

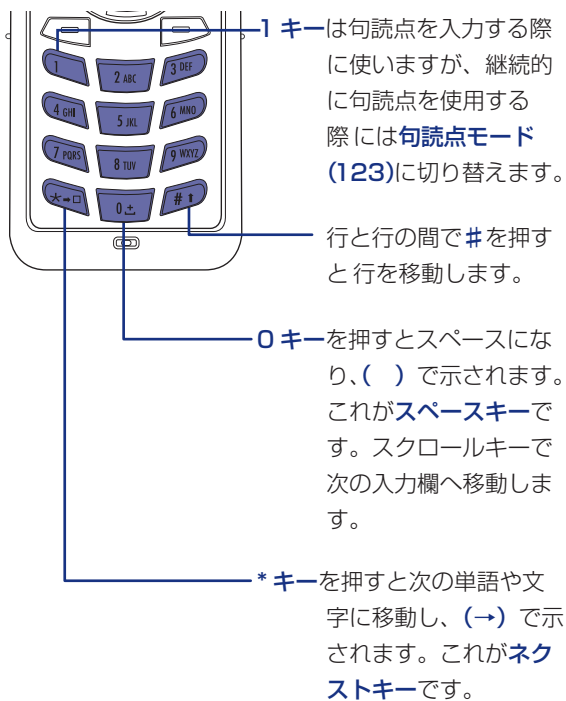
LetterWise (lw)

単語ベースの予測が適さない場合に文字ごとに予測する方法です。

予測入力

特定の文字の入力に関して **2 つのモード**があります。

- ・句読点や特定の記号に関する予測方法
- ・数字に関する予測方法

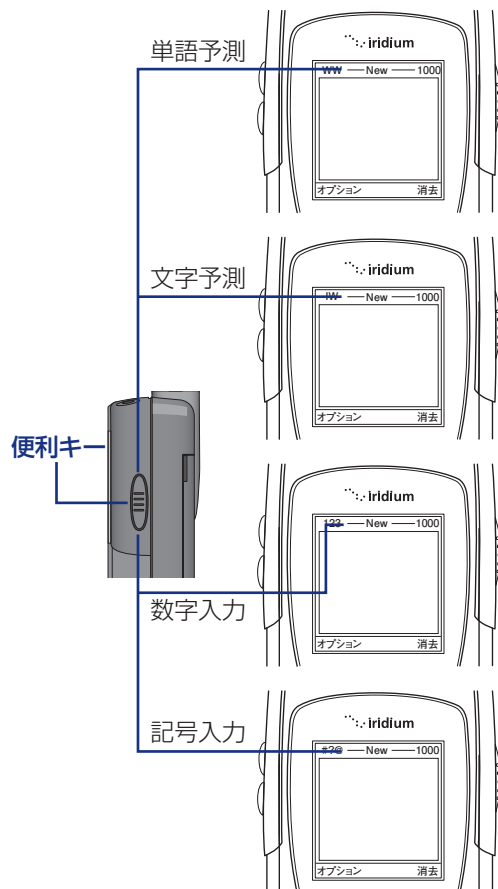


メッセージの入力中は以下の **4 つのモード**を切り替えます。

- ・ WordWise (ww) 単語予測
- ・ LetterWise (lw) 文字予測
- ・ Numbers (123) 数字入力 (予測無し)
- ・ 記号 (#?@) 記号入力 (予測無し)

9555 電話機の側面にある**便利キー**を押すことで、適当な入力モードを選択することができます。

現在の入力モードは右のイラストのように画面に表示されます。



LetterWise 入力モード

LetterWise (lw) モードになるまで、**便利キー**を押し、テンキーで入力したい文字を入力します。もし入力したい文字が現れなかった場合は、現れるまで**ネクストキー**(→)を押します。後退するには**右キー**(クリア)、スペースには**スペースキー**(), 行をスクロールするにはスクロールキーを押します。

注意：

英語でのアポストロフィー (') やロシア語でのハイフン (-) は文字として扱われますので**キー 5**を押します。

例えば英語で don't と入力する場合

1. 'd' を入力するため、**キー 3**を押す。
望む文字が表示されなかった。
2. **ネクストキー**(→)を押して望む文字を表示させ、単語の次の文字を引き続き入力する。
望む文字が表示される。

3. 'o' を入力するため、**キー 6**を押す。
正しい文字が現れる。
4. 'n' を入力するため、再び**キー 6**を押す。
正しい文字が現れる。
5. **アポストロフィー**を入力するため、**キー 5**を押す。
正しい文字が現れる。
6. 't' を入力するため、**キー 8**を押し、入力を完了します。
正しい文字が現れる。

予測入力

WordWise テキストモード

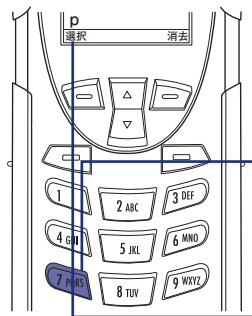
WordWise テキストモードにするには、ディスプレイの左上に (ww) がでるまで**便利キー**を押します。このモードでは入力したい**単語の最初の文字のテンキーを1度だけ**押します。

表示させたい文字が最初からでなかった場合でも次の文字のテンキーを押します。

最後の文字を押したら単語が表示されます。単語に下線がひかれていたりハイライトがされていた場合は、他にも選択できる言葉があります。希望する単語がでるまで**ネクストキー (→)**を押してください。

もしこの辞書予測入力方法でうまく表示されない場合には**便利キー**で **LetterWise モード**に変更して再度入力してみてください。

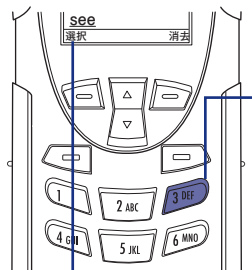
WordWise モードで使用している際は、テキスト入力モードを変更せずとも、**キー 1**は**記号入力**に使用します。記号を入力するには**キー 1**を押して、希望の記号がでるまで**ネクストキー (→)**を押します。または**左キー**で記号の入力や数字の入力でモードを変更することもできます。これは LetterWise モードでも同じです。



例えば red と入力する場合

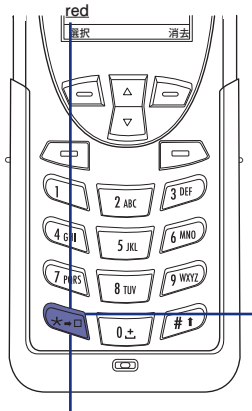
1. 'r' を入力するため、**キー 7**を押します。

正しく 'r' が表示されなくても、次の 'e' を入力します。



2. 'e' と 'd' を入力するため**キー 3**を2回押します。

'red' より一般的な 'see' という単語が表示されます。**アンダーライン**が引いてあるのは他に選択できる単語があることを示します。



3. **ネクストキー (→)**を押す

すると 'red' ができます。

数字モード (123)

メッセージのなかで数字を入力する場合は、数字モードを使用します。数字モードにするには、**便利キー**を押しディスプレイの左上に **123** という表示を出します。必要な数字を入力したら再び**便利キー**を押し、文字入力モードに戻します。

数字モードにするには、電話機の側面にある**便利キー**を押すか、またはメッセージ作成中に**左キー**で「数字の入力」にすることで設定できます。

記号モード (# ? @)

記号モードは電話機の側面の**便利キー**を押すか、またはメッセージ作成中に**左キー**で（記号の入力）にすることで設定できます。WordWise で使用している際は、モード変更せずに**キー 1**を押すだけで記号入力ができます。

記号モードの時、記号は全てのテンキーに分散して配置されています。
詳しくは右の表をご覧ください。

日本語に設定している場合は右記には対応していないため**キー 1**を押して記号モードにして下さい。

キー 1にて記号一覧を表示後、以下の数字キーにてカーソルを移動させることができます。

- ・「1」 = ↑ (上)
- ・「4」 = ← (左)
- ・「6」 = → (右)
- ・「8」 = ↓ (下)

注記：左側面の音量調節キーでカーソルの位置を変更し、脱字の追加や誤字の修正をすることが可能です。

キー	英語/フランス語/ロシア語/スペイン語
0	. , @ °
1	!
2	?
3	% \$ € £
4	- ~
5	- + = " ^
6	([{ <
7	/ \
8	: ; &
9	)] } >

※スペイン語には逆さの「!」と「?」が含まれます。

メッセージの中で適当な記号を入力後は、側面の便利キーで希望するモードに戻ることができます。ディスプレイ左上のモードをご覧ください。

5 | 電話帳の利用方法 - 1

電話帳の管理

電話機本体の電話帳と SIM 電話帳の 2 種類があります。

電話機の電話帳には、100 件の名前と電話番号の保存、編集ができます。

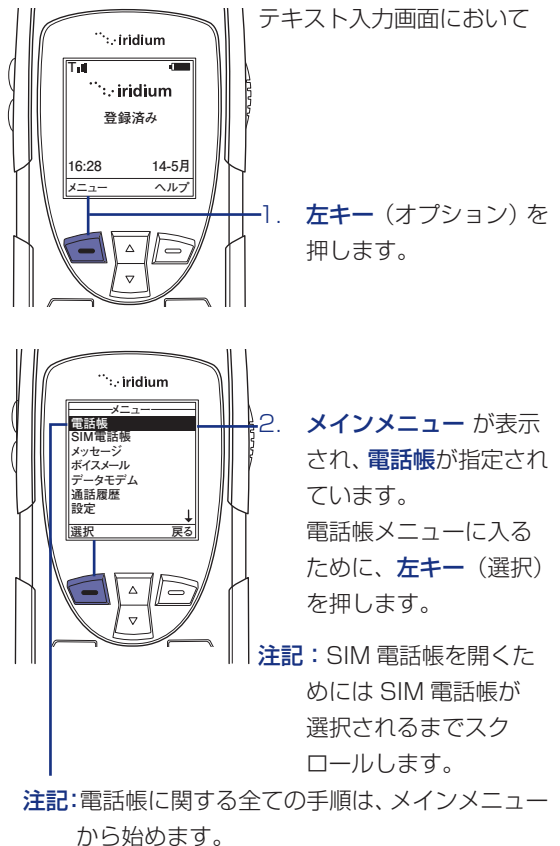
この情報は、電話機に直接保存されます。

SIM 電話帳はサービスプロバイダーにより提供され、電話機で利用する SIM カードに直接保存され、編集不可能です。

	電話機 メモリ	SIMカード メモリ
個人番号	100個まで	155個まで
固定通話先 番号	なし	40個まで
電話番号 の 桁数	23	20
名前の 文字数	23	16

注記： SIM カードの容量はサービスプロバイダーから発行されるカードによって変わります。

電話帳の場所



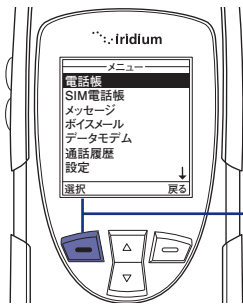
電話帳のメニュー



テキスト入力画面において電話帳メニューで以下の機能を使うことが出来ます。

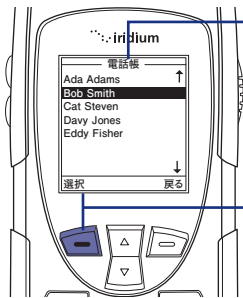
- ・登録相手への発信
- ・テキストメッセージ（SMS）の作成と送信
- ・登録の編集
- ・登録の削除
- ・登録の追加
- ・電話帳のメモリー状態の確認
- ・登録に関するメモの追加

電話帳の新規登録



電話帳に情報を追加するためには、新規登録オプションを使います。電話帳が選択された、メインメニュー から始めます。

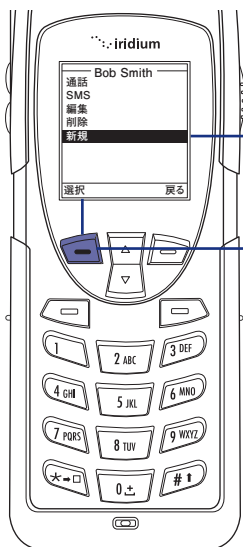
1. 左キー(選択)を押します。



2. 電話帳が表示されます。

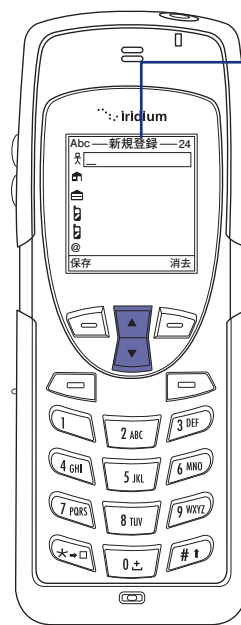
3. 左キー(選択)を押します。

注記:登録がない場合は、(空)が画面に表示されます。登録がある場合は、所望の連絡先が選択されるまでスクロールします。



4. 新規が選択されるまで、スクロールします。

5. 左キー(選択)を押します。



6. 新規登録画面に以下のアイコンが表示されます。



名前



自宅電話



職場電話



携帯電話番号 1



携帯電話番号 2

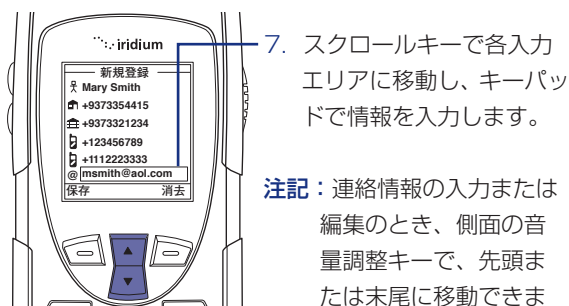


メールアドレス

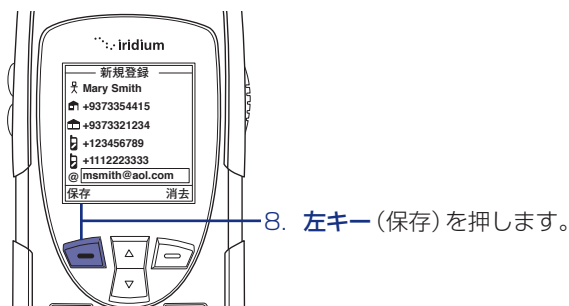
- 電話番号は + 記号の後に国番号から入力してください。
- 登録名の日本語入力はできません。
- イリジウム宛の E メールアドレスは 8816 × × × × × × × × @ msg.iridium.com です。
(上記 × × × × × × × × は、端末の電話番号)

5 | 電話帳の利用方法 -2

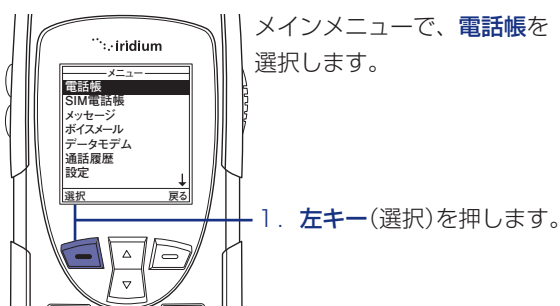
電話帳の新規登録



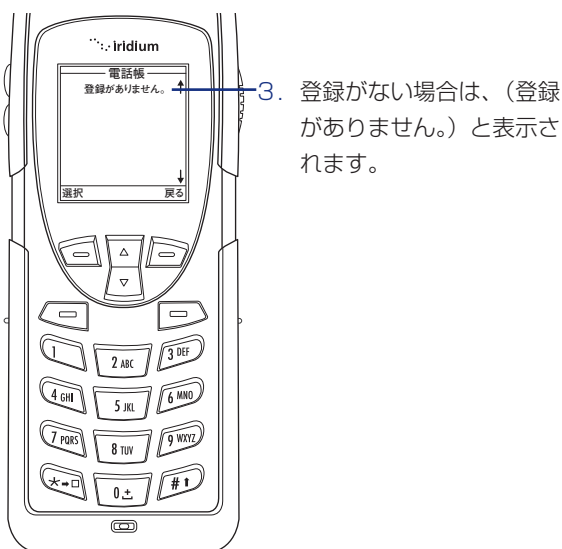
注記：連絡情報の入力または編集のとき、側面の音量調整キーで、先頭または末尾に移動できます。



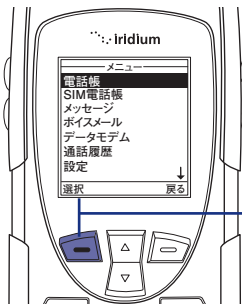
電話帳の登録状況



メインメニューで、電話帳を選択します。

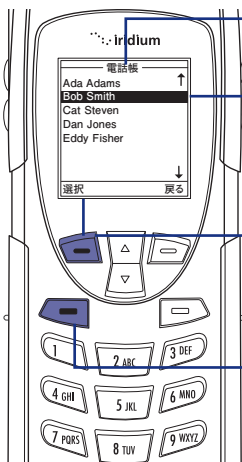


電話帳による電話のかけ方



メインメニューで、**電話帳**を選択します。

1. **左キー** (選択) を押します。



2. **電話帳**が表示されます。

電話帳より希望する相手にスクロールします。

3. **左キー** (選択) を押します。

注記: ここで、**緑キー**を押すと、選択した相手にダイヤルを開始します。



4. **電話帳**のオプションが表示されます。

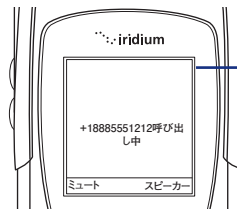
5. **通話**を選択し、**左キー**を押します。

注記: 1つの相手先に複数の番号が登録されている場合は、登録番号が全て表示され、**便利キー**で選択します。



注記: アンテナを伸ばしていない場合、アンテナを伸ばすことを促す警告メッセージが表示されます。

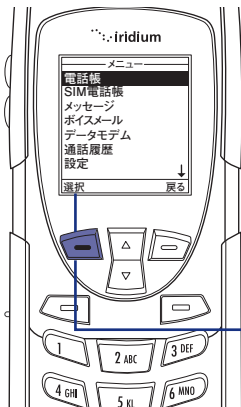
アラーム: アンテナを伸ばし、衛星方向へ向けてください。



6. 相手先の電話番号が表示され、接続されます。

5 | 電話帳の利用方法 -3

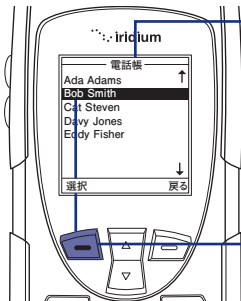
ショートメッセージ (SMS) メニューの使い方



ショートメッセージはテキスト形式のメッセージシステムです。

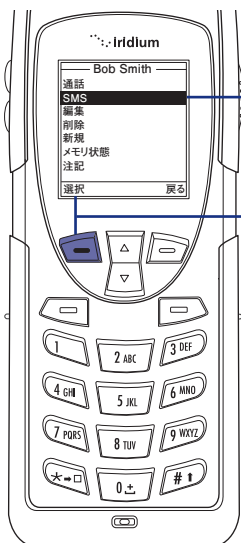
テキストメッセージを送るには、メインメニューから**電話帳**を選択します。

1. **左キー**(選択)を押します。



2. **電話帳**が表示されます。
電話帳の中で希望する相手先にスクロールします。

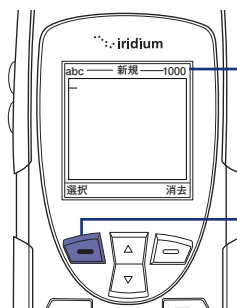
3. **左キー**(選択)を押します。



4. **[SMS]** を選択します。

5. **左キー**(選択)を押します。

注記：1つの相手先に複数の番号が登録されている場合は、登録番号が全て表示され、スクロールして選択します。



6. **SMS入力画面**が表示されます。1000字 (注意) まで文字を入力できます。

7. **左キー**(選択)を押します。



8. **SMSオプションメニュー**に以下のメニューが表示されます。

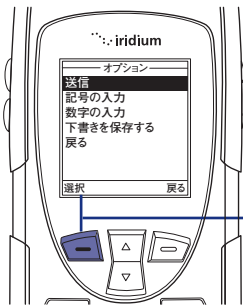
- ・送信
- ・記号の入力
- ・数字の入力
- ・下書きを保存
- ・戻る

(注意)

イリジウム同士の場合、1000文字入力すると、160文字ごとに分割して送信され、160文字ごとに課金されます。

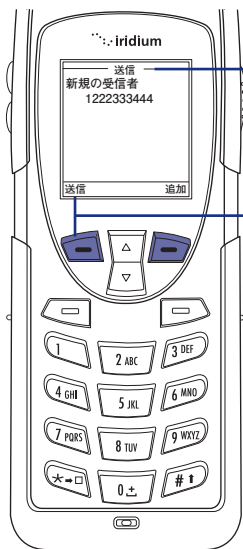
Eメールを送った場合、入力できますが最初の160文字しか届きません。

SMS の送信



SMS オプションメニューにおいて：

1. スクロールキーで**送信**を選び、**左キー**（選択）を押します。

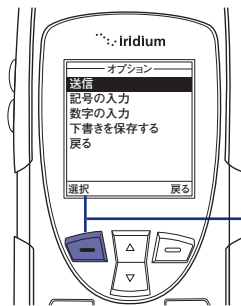


2. 相手先番号が**送信**画面に表示されます。

3. 相手先番号を選択し、**左キー**（送信）を押します。

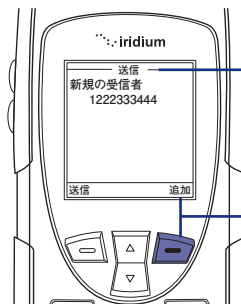
注記：本画面で、**新規の受信者**を選択し、**右キー**（追加）を押すことによって新たに送信したい相手を**追加**することができます。

SMS 受取人の追加



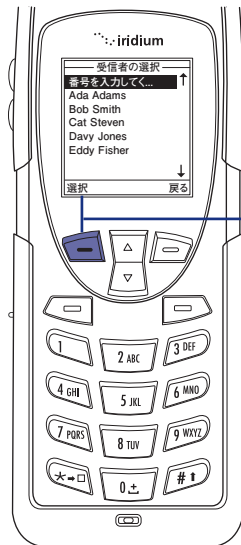
SMS オプションメニューにおいて：

1. スクロールキーで**送信**を選び、**左キー**（選択）を押します。



2. **送信**画面に予め入力した電話番号と**新規の受信者**が表示されます。

3. **右キー**（追加）を押します。

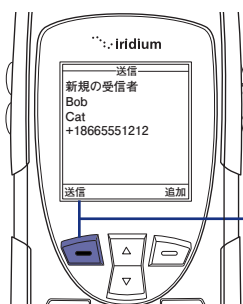


4. 登録されている受取人のリストが表示されます。スクロールキーを使って希望する受取人を選びます。
5. **左キー**（選択）押し、受取人のリストに**追加**します。

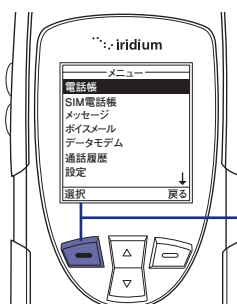
注記：同じメッセージを複数人に送信する場合には上記の手順を繰り返して下さい。

5 | 電話帳の利用方法 -4

電話帳の編集

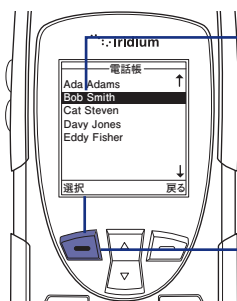


6. スクロールキーで受取人を選び、**左キー**（送信）を押します。



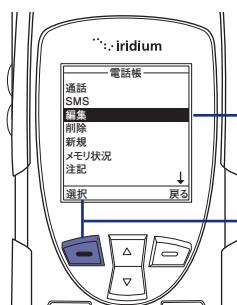
メインメニューの電話帳において：
編集オプションを使って、
電話帳の情報を変更します。

1. **左キー**（選択）を押します。



2. 電話帳が選択されます。

3. **左キー**（選択）を押します。



4. **編集**を選びます。

5. **左キー**（選択）を押します。



5 | 電話帳の利用方法 -5

電話帳登録の削除

メインメニューにおいて：
削除オプションを使って、
電話帳の登録を削除します。

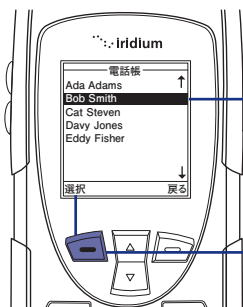
1. **左キー**（選択）を押します。
2. **電話帳**が表示されます。
削除したい項目を選択します。
3. **左キー**（選択）を押します。
4. スクロールキーで**削除**を選択します。
5. **左キー**（選択）を押します。
6. 削除しても良いか警告するメッセージが表示されます。
削除するなら**左キー**（はい）を押します。
7. 削除した場合は画面に**成功**と表示され、電話帳メニューになります。
8. **赤キー**を押して、メイン画面に戻ります。

メモリー状況の確認



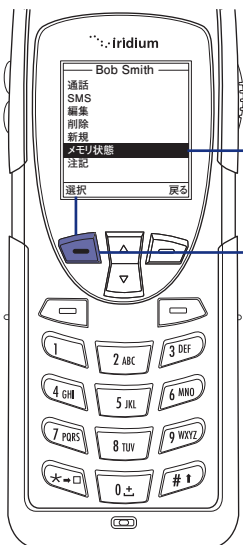
メインメニューにおいて：
SIM カード及び電話機の電話帳の新規登録可能数を確認できます。

1. 電話帳を選び、左キー（選択）を押します。



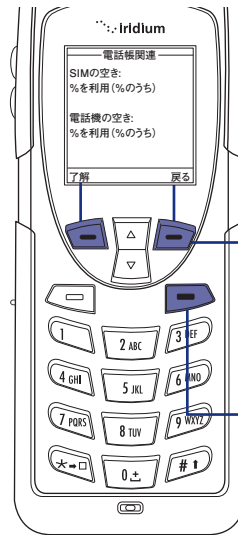
2. 電話帳が表示されます。

3. 左キー（選択）を押します。



4. スクロールキーで下に移動、メモリ状態を選択。

5. 左キー（選択）を押します。



6. SIM カード及び電話機の電話帳メモリーの空き容量が表示されます。

7. 左キー（OK）を押すか、右キー（戻る）を押して前画面に戻ります。

赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

5 | 電話帳の利用方法 -6

電話帳へのメモの記入

メインメニューにおいて：

電話帳の登録データにメモの追記ができます。

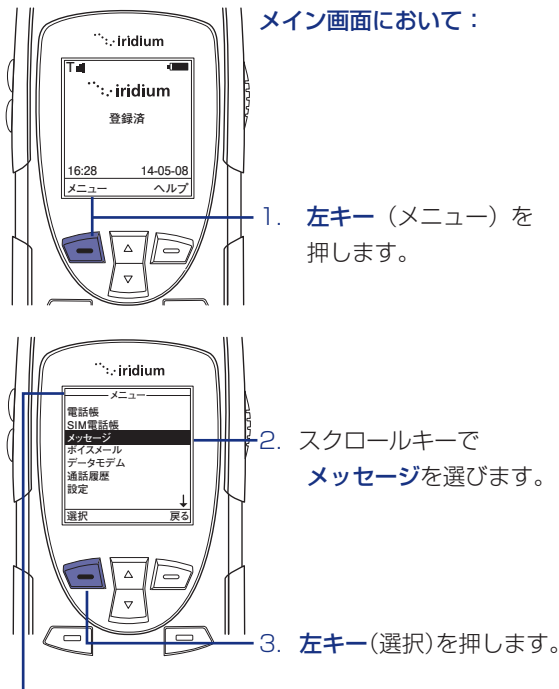
1. 電話帳を選び、**左キー**（選択）を押します。
2. 電話帳が表示されます。
3. メモを追記したい登録者を選び、**左キー**（選択）を押します。
4. **注記**を選択します。
5. **左キー**（選択）を押します。
6. テキスト入力画面が現れますので、キーパッドでメモを入力します。
注記：64文字まで入力可能です。画面右上に入力可能な残りの文字数が表示されます。
7. 入力が終了したら、**左キー**（選択）を押します。
8. **保存**が表示されます。
9. **保存**を選び、**左キー**（選択）を押します。
注記：本入力されたメモが指定した登録者内に保存されます。

電話帳の制限

電話帳に制限が加えられている場合、電話帳と SIM 電話帳は表示されません。メインメニューには、固定電話帳のみ表示されます。固定電話帳は編集不可です。

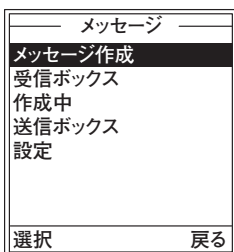
6 | メッセージメニューの使い方 -1

メッセージメニューの場所



注記：メッセージメニュー全ての手順は、**メインメニュー** から始めます。

メッセージメニューについて

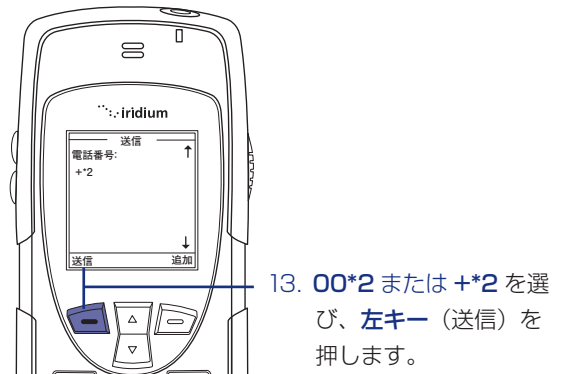
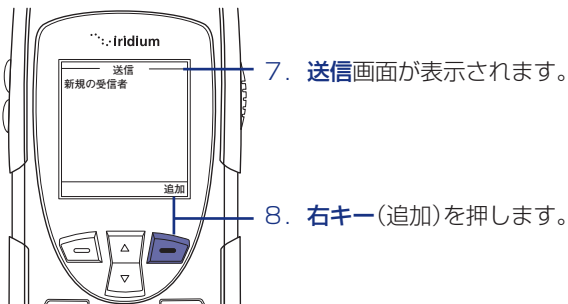
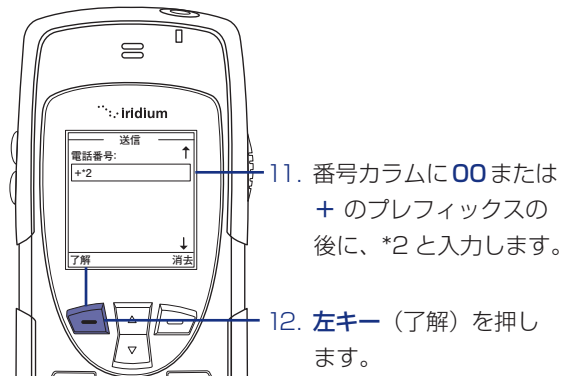
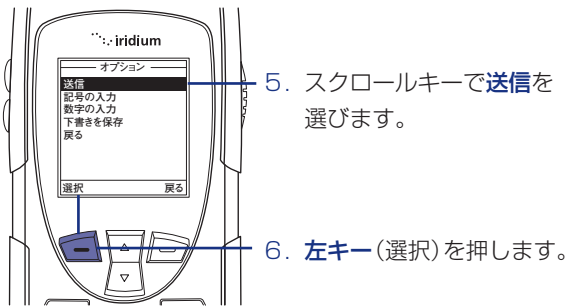


メッセージメニューで次の事が行えます。

- ・メッセージの作成
- ・メッセージを読む、返答、削除、転送
- ・保存メッセージの編集、送信
- ・サービスセンター番号の入力 終了時期の設定、送信レポート

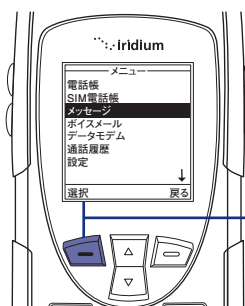
電話帳に登録されていないアドレスへのEメールの送付





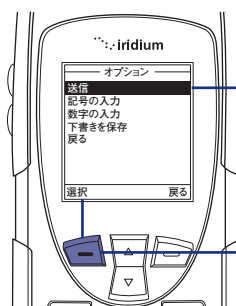
6 | メッセージメニューの使い方 -2

電話帳に登録されているアドレスへの E メールを送付



メインメニューにおいて：
スクロールキーで**メッセージ**
を選びます。

1. 左キー(選択)を押します。



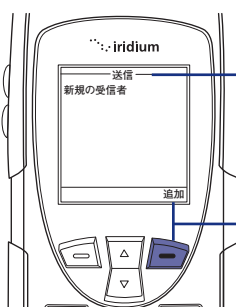
6. スクロールキーで**送信**
を選びます。

7. 左キー(選択)を押します。



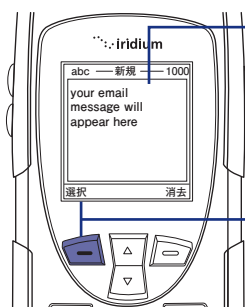
2. スクロールキーで**メッ
セージ作成**を選びます。

3. 左キー(選択)を押します。



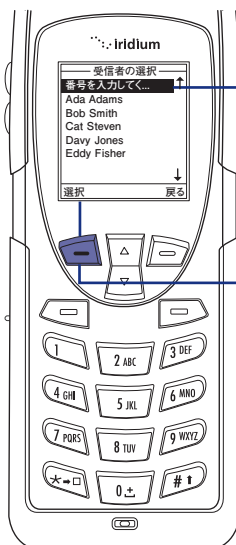
8. **送信**画面が表示されます。

9. 右キー(追加)を押します。



4. メッセージを作成します。

5. メッセージ入力が完了し
たら、**左キー** (選択) を
押します。



10. スクロールキーで**宛先**
を選びます。

11. **左キー** (選択) を押し
ます。

注記： 選択した宛先にメール
アドレスしか登録され
ていない場合には、送
信画面に戻ります。

SMS メッセージとは

メッセージ受信の通知方法

電源が入っているとき、次の方法でメッセージの受信を知らせます：

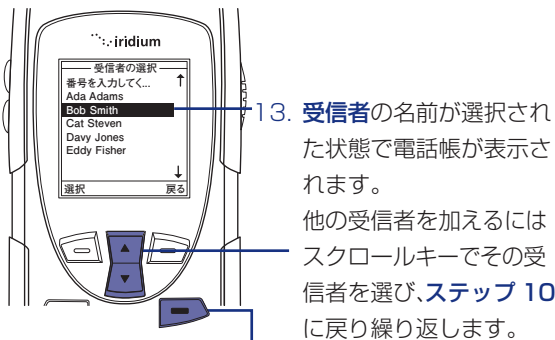
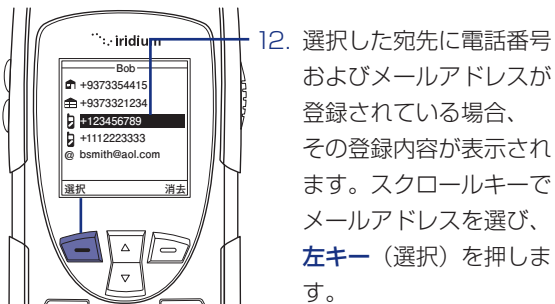
- ・ 電話が鳴るか、振動する
- ・ メッセージが表示される
- ・ 「新しい SMS 受信。読みますか？」が表示される

メッセージの保存方法

すべてのメッセージは SIM カードに保存されます。メッセージインジケータが点滅しているときは、SIM カードが一杯です。新しいメッセージを保存するために、[ページ 53](#) を参照して余分なメッセージを削除してください。

メッセージの内容

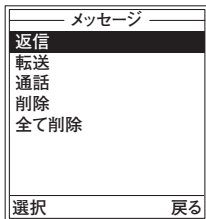
個人フォルダに短い文字および数字のメッセージを受け取ります。テキストメッセージは最大 1000 文字までです。数字、特に電話番号、は最大 20 桁の数字まで表示できます。



15. 左キー(送信)を押します。

6 | メッセージメニューの使い方 -3

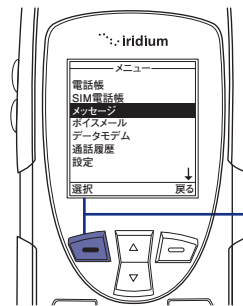
受信ボックス内の インボックスメニューの機能



- メッセージを読む
- メッセージを返信する
- メッセージを転送する
- 残されたメッセージに電話する
- メッセージ内の電話番号を保存する
- メッセージを消去する

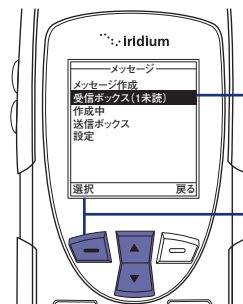
注記： SIM カードのメッセージメモリーが一杯のときは、新しいメッセージの保存はできません。新しいメッセージの保存スペースを作るには、[ページ 53](#) を参照してください。

メッセージを読む



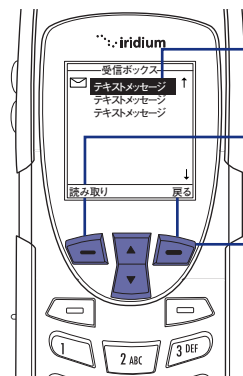
メインメニューで
メッセージを選びます：

1. 左キー(選択)を押します。



2. スクロールキーを使って
受信ボックスを選びます。

3. 左キー(選択)を押します。

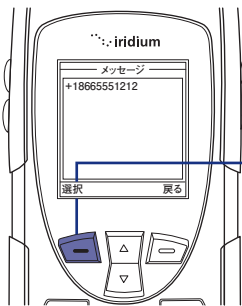


4. スクロールキーで
メッセージを選びます。

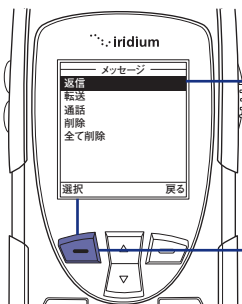
5. 左キー(読み取り)を押
すと、受信メッセージが
表示されます。

6. 右キー(戻る)を押して、
前画面に戻ります。

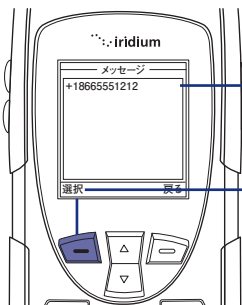
発信者への返信



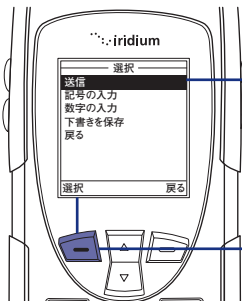
1. 左キー(選択)を押します。



2. スクロールキーで返信を選びます。



3. 左キー(選択)を押します。

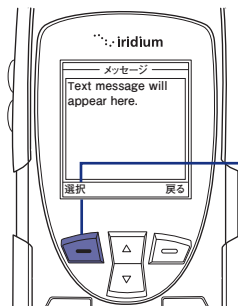


4. 返信内容を入力します。

5. 左キー(選択)を押します。

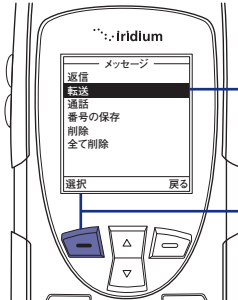
注記： 送信者の電話番号が電話帳にない場合、新規の受信者を選択し、電話番号を追加してください。

受信メッセージの転送

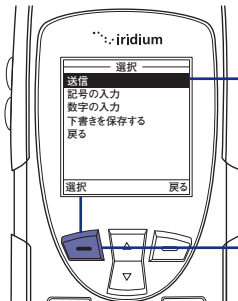


受信ボックス 画面を開き
(左ブロック-5までの操作)：

1. 左キー(選択)を押します。

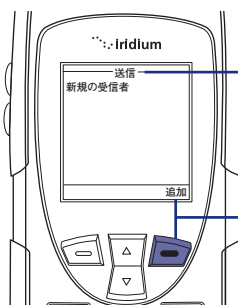


2. スクロールキーで転送を選びます。



3. 左キー(選択)を押します。

4. 送信を選択します。

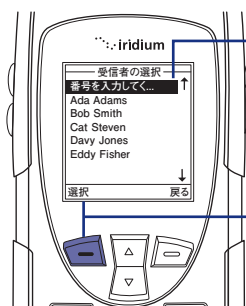


5. 左キー(選択)を押します。

6. 送信画面が表示されます。

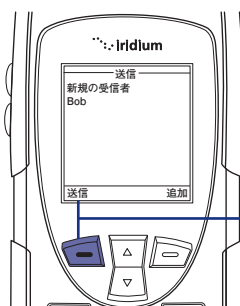
7. スクロールキーで追加を選びます。

6 | メッセージメニューの使い方 -4

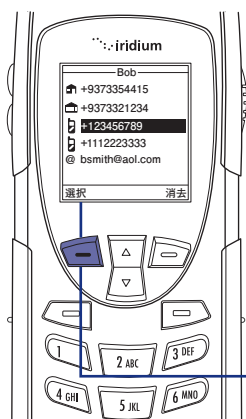


8. スクロールキーを使い、電話帳から希望の**受信者**を選びます。

9. **左キー** (選択) を押します。



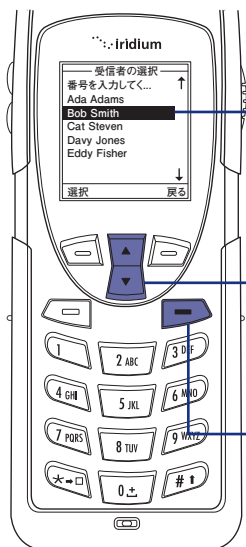
14. **左キー** (選択) を押します。



10. 受信者が2つ以上の電話番号を持っている場合、情報画面が表示されます。

スクロールキーを使い
転送したい電話番号を選択します。

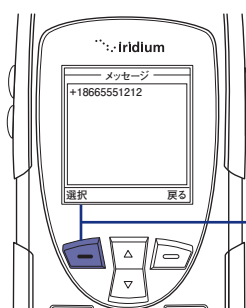
11. **左キー**を押して選択を選択します。
選択された電話番号が送信リストに追加します。



12. **受信者**の名前が選択された状態で電話帳が表示されます。
他の受信者を追加するため、スクロールキーを使い次の受信者を選択し、**ステップ 12**までを繰り返します。

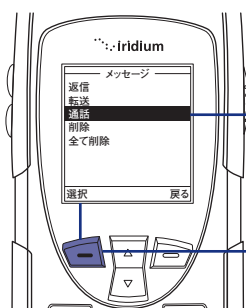
13. 一度すべての受信者が選択されたら、**赤キー**を押します。

受信メッセージからの発信



受信ボックス画面を開き
(50 ページ / 左ブロック -3
までの操作) :

1. 左キー(選択)を押します。

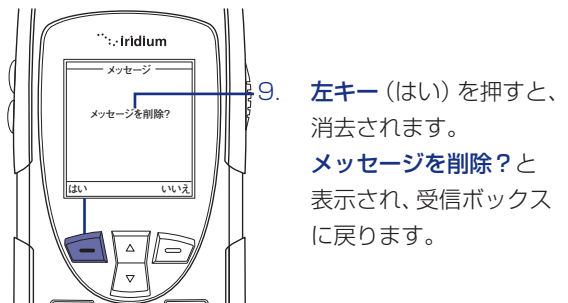
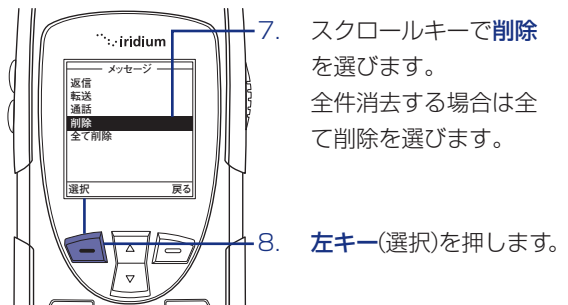
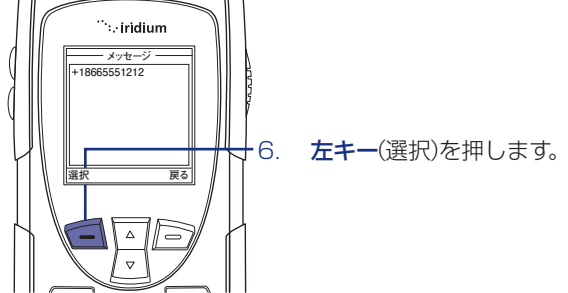
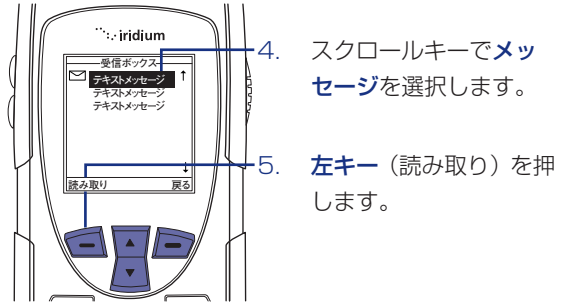
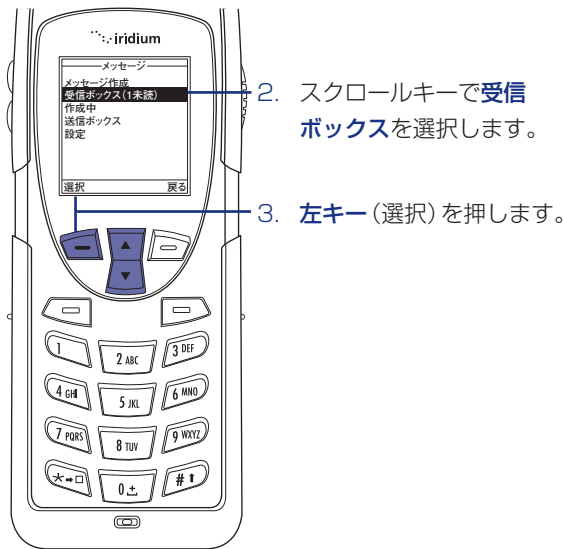
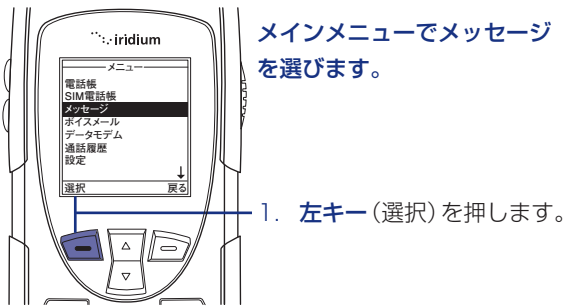


2. スクロールキーで**転送**を選択。

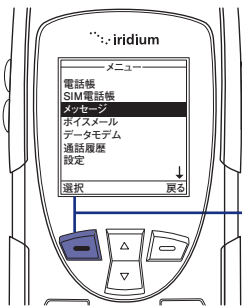
3. 左キー(選択)を押します。

6 | メッセージメニューの使い方 -5

メッセージの削除

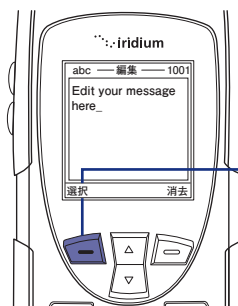


下書きメニューの利用方法

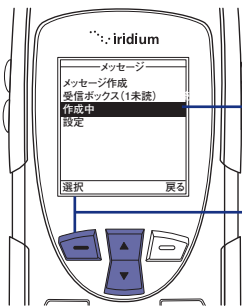


下書きメニューでメールの
編集、送信、保存が出来ます。
メニューで**メッセージ**を選択
します。

1. **左キー** (選択) を押します。

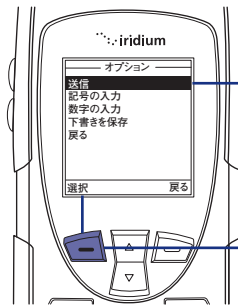


8. メールの編集が終了した
ら、**左キー** (選択) を押し
ます。



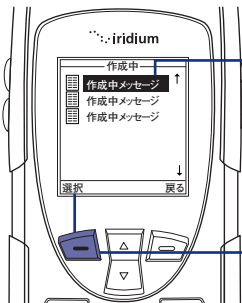
2. スクロールキーで**作成中**
を選択します。

3. **左キー** (選択) を押す。



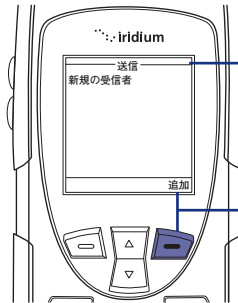
9. **送信** を選び

10. **左キー** (選択) を押します。



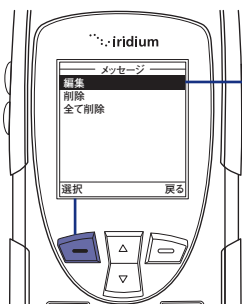
4. スクロールキーで
送信するメールを選択し
ます。

5. **左キー** (選択) を押します。



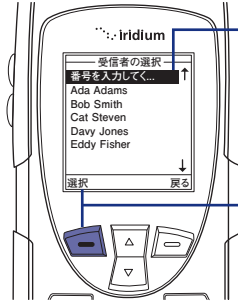
11. **送信** 画面で

12. **右キー** (追加) を押します。



6. スクロールキーで**編集**を
選択します。

7. **左キー** (選択) を押します。

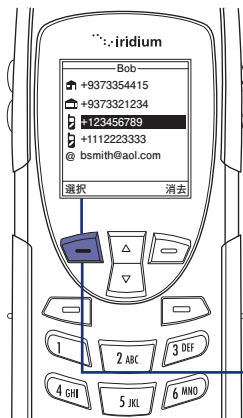


13. スクロールキーで
アドレス帳から**受信者**を
選び

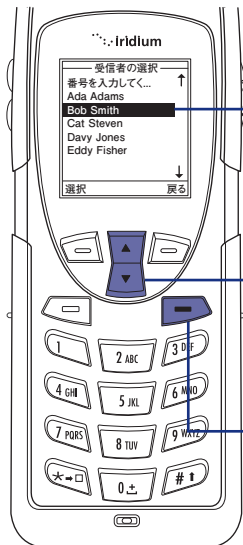
14. **左キー** (選択) を押します。

6 | メッセージメニューの使い方 -6

下書きメニューの利用方法



受信者が複数の番号を持っている場合、**受信者情報**が表示されます。
スクロールキーで番号を選び、

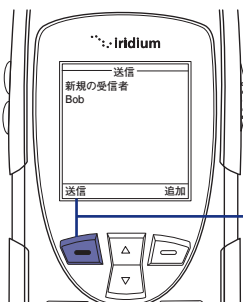


15. **左キー**（選択）を押すと番号が送信画面に追加されます。

16. **受信者**が表示されます。

他に登録者を追加する場合は、**スクロールキー**で**受信者**を選択し、ステップ 12 まで操作を繰り返して下さい。

17. すべての受信者が選択されたら、**赤キー**を押します。

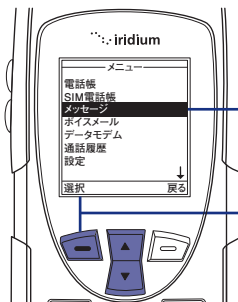


18. **左キー**（送信）を押します。

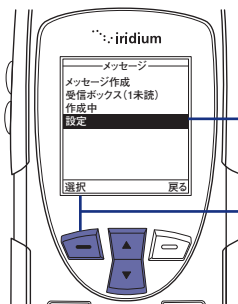
設定メニューの利用方法

サービスセンター番号の入力

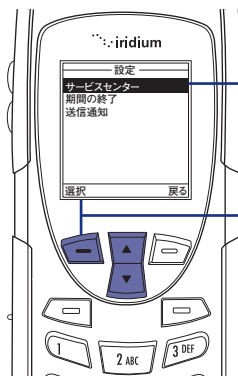
送信メールを転送する場合のサービスセンター番号が入力出来ます。メール送信、または新しくボイスメールを受信する前にサービスセンター番号を特定して下さい。



1. スクロールキーでメインメニューの**メッセージ**を選び、
左キー（選択）を押します。

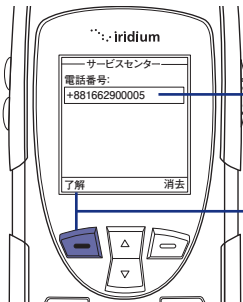


2. スクロールキーで**設定**を選び、
左キー（選択）を押します。



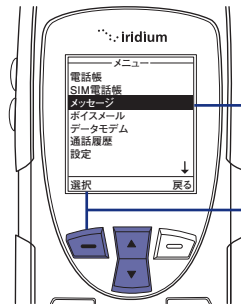
3. スクロールキーで**サービスセンター**を選び、
左キー（選択）を押します。

期間の終了設定

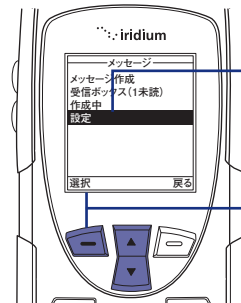


4. サービス番号を入力し、

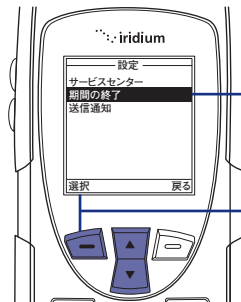
左キー（了解）を押すと、
設定メニューへ戻ります。



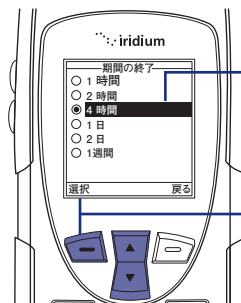
1. スクロールキーでメイン
メニューの**メッセージ**を
選び、
左キー（選択）を押します。



2. スクロールキーで**設定**を
選び、
左キー（選択）を押します。



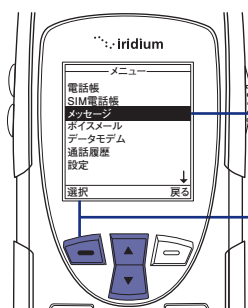
3. スクロールキーで**期間の
終了**を選び、
左キー（選択）を押します。



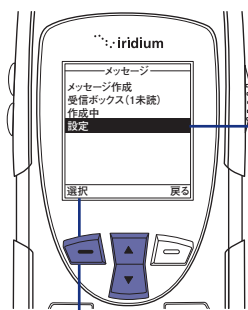
4. スクロールキーで**保存時
間**を選び、
左キー（選択）を押すと、
設定メニューに戻りま
す。

6 | メッセージメニューの使い方 -7

送信通知の設定

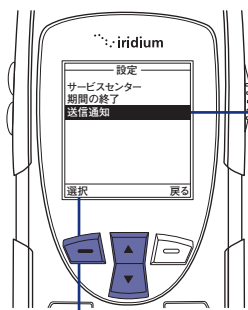


1. **左キー**（メニュー）でメインメニューの**メッセージ**を選び、**左キー**（選択）を押します。



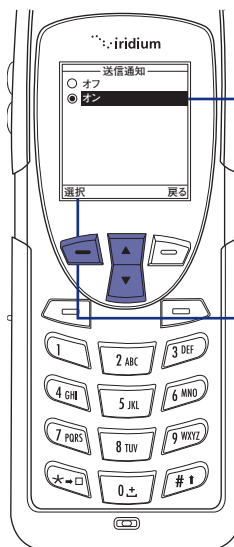
2. スクロールキーで**設定**を選び、

左キー（選択）を押します。



3. スクロールキーで**送信通知**を選び、

左キー（選択）を押します。



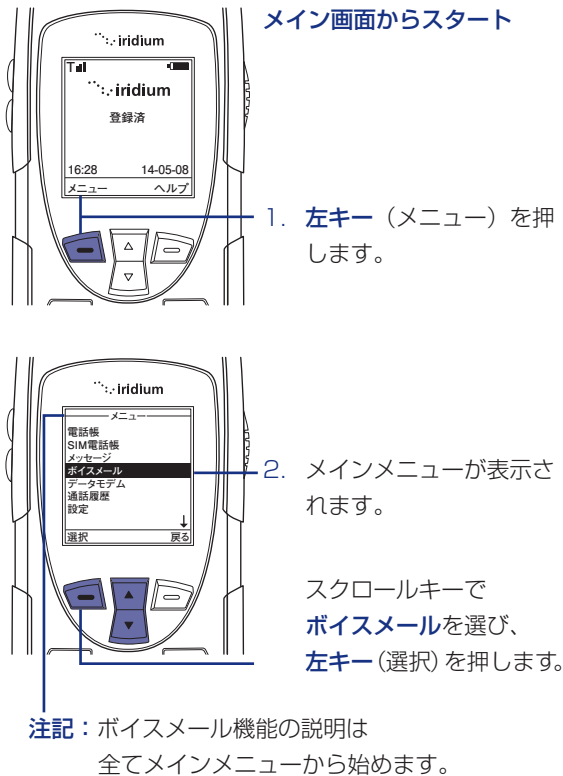
4. スクロールキーで送信通知の**“オフ” “オン”**を選び、

5. **左キー**（選択）を押すと、設定メニューに戻ります。

7 | ボイスメールを使う

(現在、このサービスは提供していません。以下は参考説明です。)

ボイスメールの場所



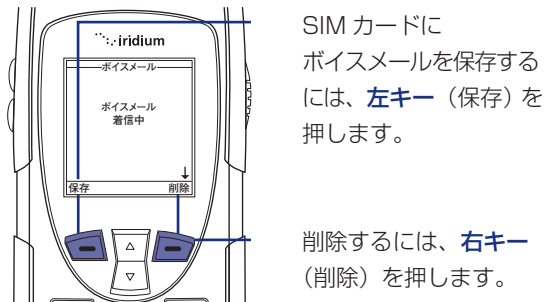
ボイスメールメニューには次の機能があります。



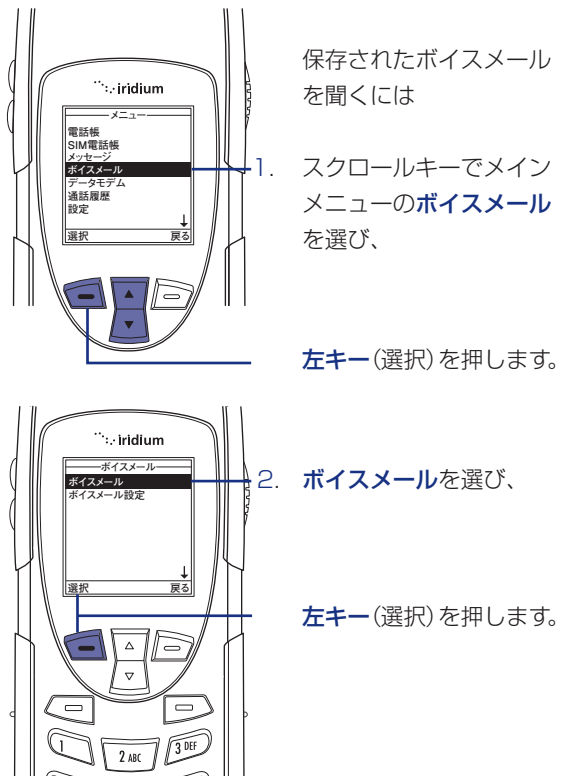
- ・ボイスメールを聞く
- ・ボイスメールに返信する
- ・ボイスメールを保存する
- ・ボイスメールのアカウントを設定

ボイスメールの通知

ボイスメールを受け取ったときは、自動的に受信通知がメイン画面に表示されます。

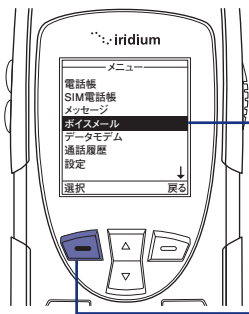


ボイスメールのチェック



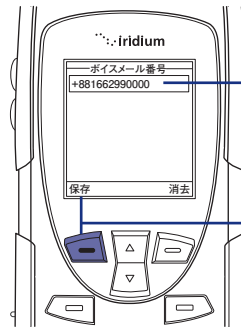
ボイスメール番号の保存

ボイスメール番号が保存されていない場合、「利用できる番号がありません」とディスプレイに表示されます。初めてこのサービスを利用するときは、ボイスメール番号を保存してください。



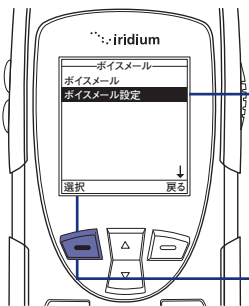
1. スクロールキーでメインメニューの**ボイスメール**を選び、

左キー（選択）を押します。



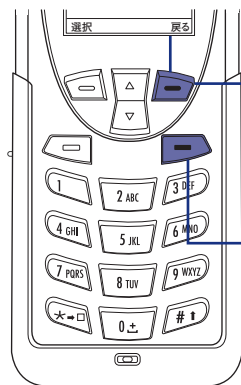
4. サービス・プロバイダーから通知されている**ボイスメール番号**を入力します。

5. **左キー**（保存）を押します。



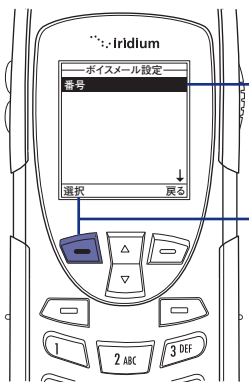
2. スクロールキーで**ボイスメール設定**を選び、

左キー（選択）を押します。



6. **右キー**（戻る）を押し、前のメニューに戻る。

赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

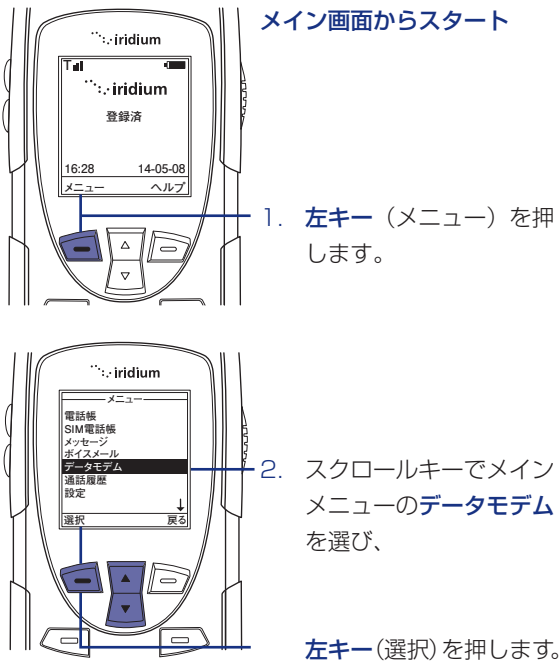


3. **番号**オプションが選択されるので、

左キー（選択）を押します。

8 | データモデムメニューを使う

データモデムメニューの場所



注記：

データモデム機能の説明は 全てメインメニューから始めます。



注記：

USB ケーブルに接続されていなければ、「USB ケーブルを接続してください」のメッセージが表示されません。

USB ケーブルを接続しているときは、バッテリーをはずさないでください。

バッテリーをはずす場合には、USB ケーブルを最初に外し、携帯電話の電源を落とし、最後にバッテリーをはずしてください。

9 | 通話履歴メニューの使い方 -1

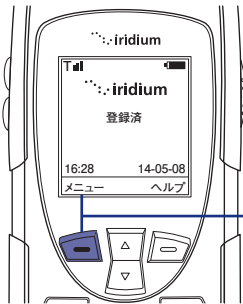
(現在、イリジウムは着信履歴機能を提供していません。)

通話履歴メニューの場所

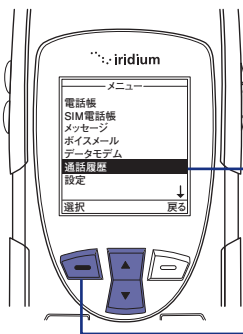
通話履歴メニューの使い方

直近の着信番号を表示するには通話履歴メニューを使って着信番号を表示、保存します

メイン画面からスタート



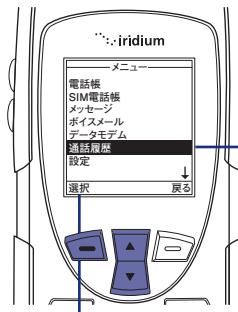
1. 左キー（メニュー）を押します。



2. スクロールキーでメニューの通話履歴を選び、

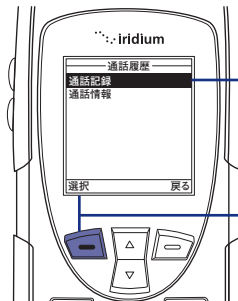
左キー（選択）を押します。

注記：通話履歴の機能の説明は全てメニューから始めます。



1. スクロールキーでメニューの通話履歴を選び、

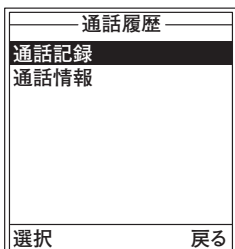
左キー（選択）を押します。



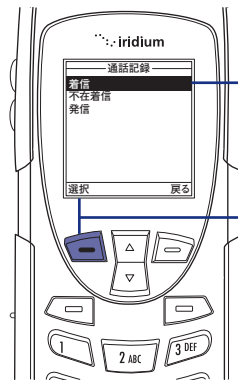
2. スクロールキーで通話記録を選び、

左キー（選択）を押します。

通話履歴メニューには次の機能があります。

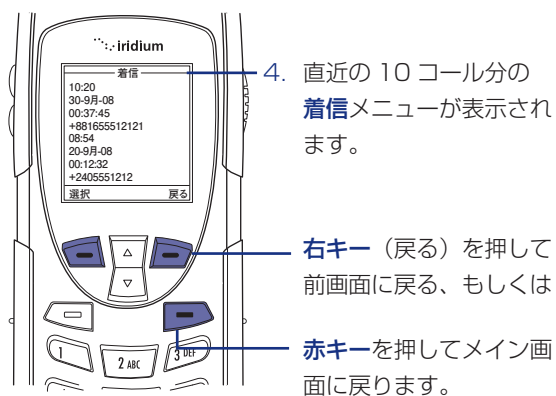


- ・ 合計通話時間の表示
- ・ 最終通話番号、不通話番号
- ・ アラームの設定



3. スクロールキーで通話記録メニューの着信を選び、

左キー（選択）を押します。

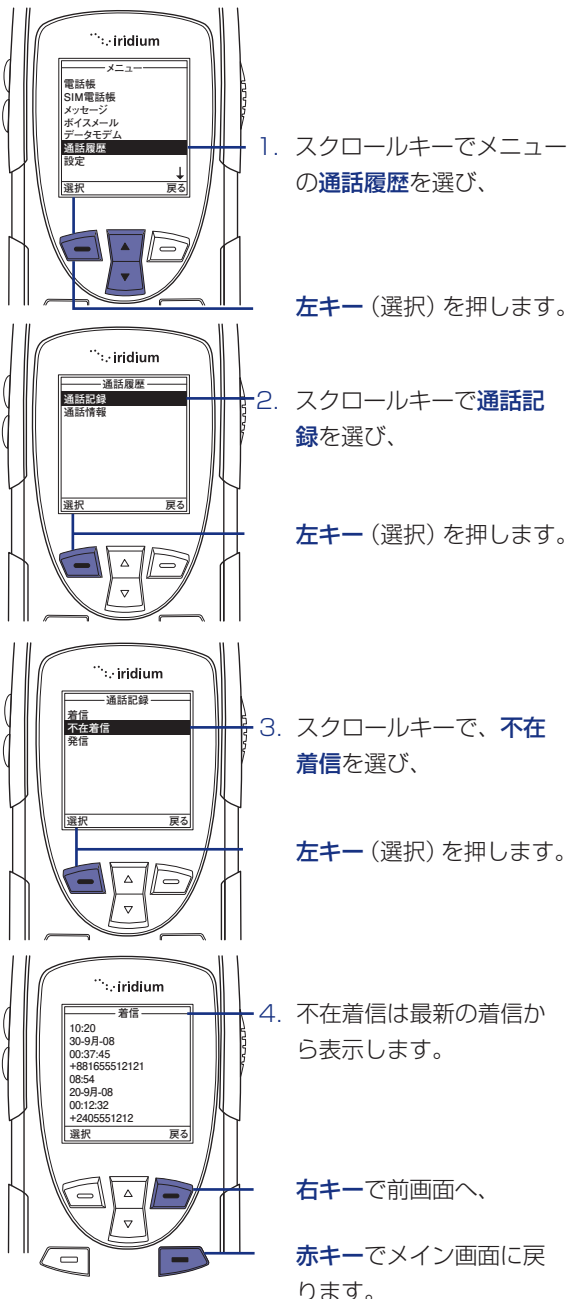


9 | 通話履歴メニューの使い方 -2

(現在、イリジウムは不在着信履歴機能を提供していません。)

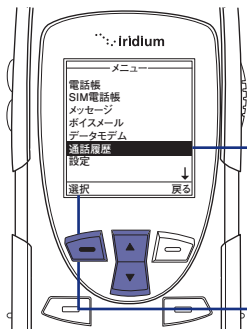
不在着信の表示

電話に不在着信コールが保持されます。電話の電源がオフのとき、または登録されていないときは、受信コールが表示されません。



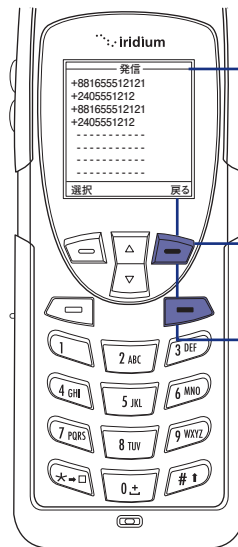
最新発信履歴の使い方

最新の発信履歴を保存することができます。コールログメニューでそれらの番号を確認することができます。



1. スクロールキーで、**通話履歴**を選択し、

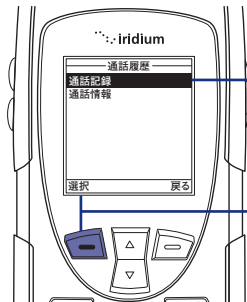
左キー（選択）を押します。



4. 発信で、最新の発信履歴を表示します。

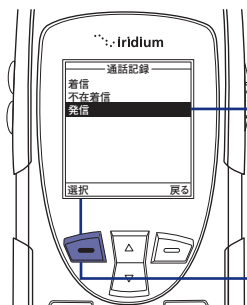
右キーで前画面へ、

赤キーでメイン画面へ戻ります。



2. 通話履歴で**通話記録**を選択し、

左キー（選択）を押します。



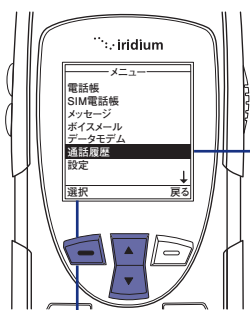
3. 通話記録で**発信**を選択

左キー（選択）を押します。

9 | 通話履歴メニューの使い方 -3

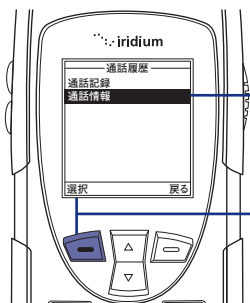
通話情報

通話情報は、通話時間を通知します。また、最新の月額料金、通話時間を表示します。



1. スクロールキーでメインメニューの**通話履歴**を選択し、

左キー（選択）を押します。



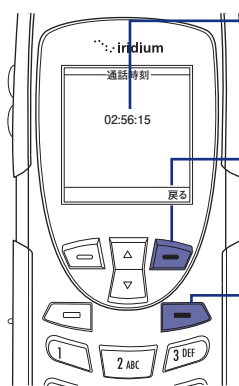
2. 通話履歴メニューで**通話情報**を選択し、

左キー（選択）を押します。



3. 通話情報メニューで**最終通話時間**を選択し、

左キー（選択）を押します。



4. 画面に最新の通話時間が表示されます。

右キーで前画面へ

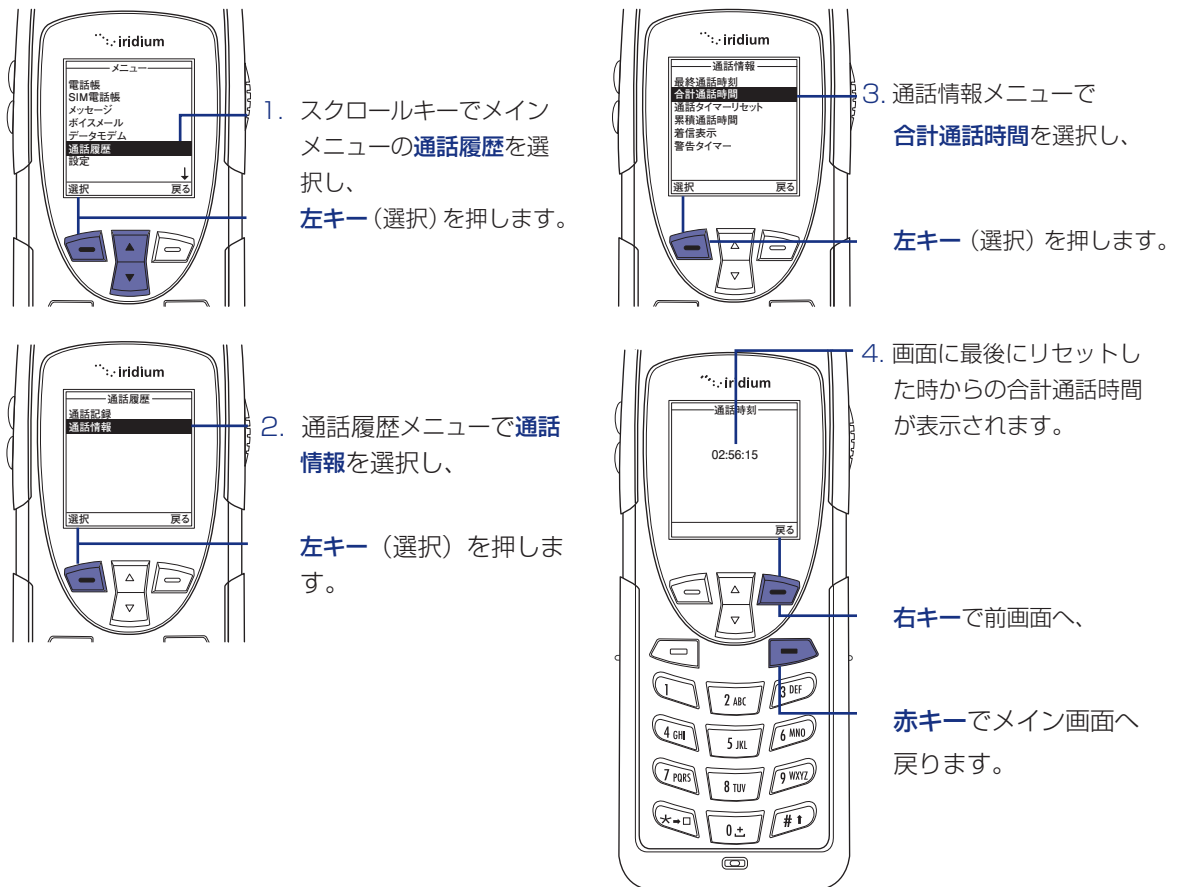
赤キーでメイン画面に戻ります。

注記：

最新コールタイマーは電源を入れてから最新の通話時間を表示します。電源を消すと、それ以前の情報は保存されません。

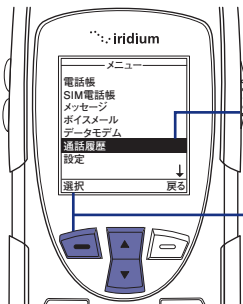
合計通話時間の表示方法

通話情報が最後にリセットされてからの累積通話時間を表示します。



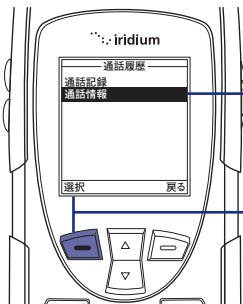
9 | 通話履歴メニューの使い方 -4

全てのタイマーのリセット

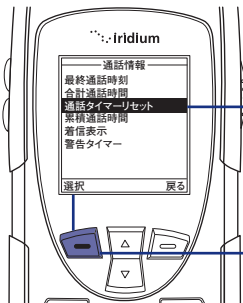


メイン画面からスタート

1. スクロールキーでメインメニューの**通話履歴**を選択し、
左キー（選択）を押します。



2. 通話履歴で**通話情報**を選択し、
左キー（選択）を押します。



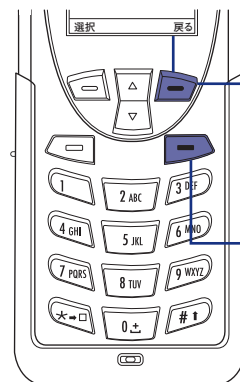
3. 通話情報メニューで**通話タイマーリセット**を選択し、
左キー（選択）を押します。



4. 画面に通話情報を初期化しますか?と表示されますので、
左キー（はい）か
右キー（いいえ）を選択して下さい。



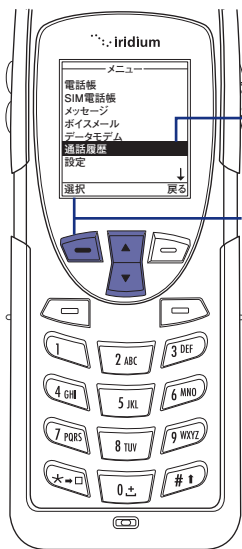
5. はいを押した場合、
通話情報の初期化と表示されます。



6. **右キー**で前画面へ、
赤キーでメイン画面へ
戻ります。

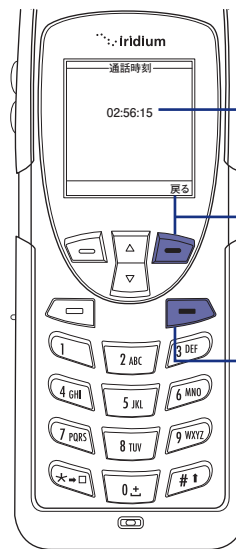
累積通話時間の表示方法

この機能を使用することにより、累積通話時間を表示させることができます。



メイン画面からスタート

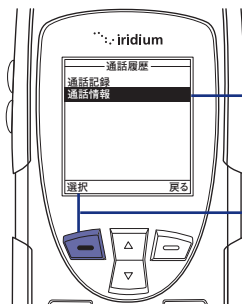
1. スクロールキーでメインメニューの**通話履歴**を選択し、
左キー（選択）を押します。



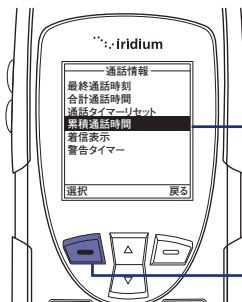
4. 画面に累積通話時間が表示されます。

右キーで前画面へ、

赤キーでメイン画面に戻ります。



2. 通話履歴メニューで**通話情報**を選択し、
左キー（選択）を押します。



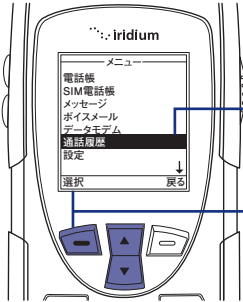
3. 通話情報メニューで**累積通話時間**を選択し、
左キー（選択）を押します。

注記：累積通話時間はリセットできません。

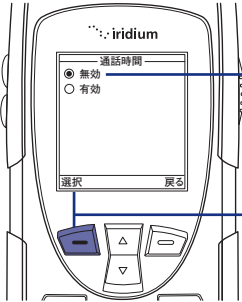
9 | 通話履歴メニューの使い方 -5

着信表示の方法

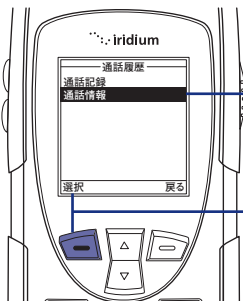
この機能を使用することにより、通話中の経過時間を表示することができます。



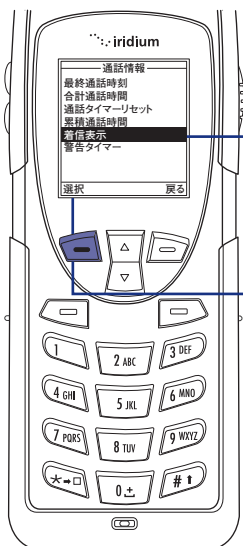
1. スクロールキーでメインメニューの**通話履歴**を選択し、
左キー(選択)を押します。



4. **有効**または**無効**を選択し、
左キー(選択)を押します。



2. 通話履歴メニューで**通話情報**を選択し、
左キー(選択)を押します。

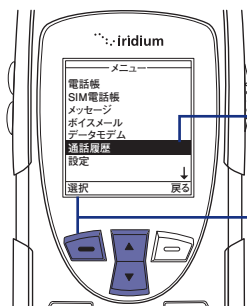


3. 通話情報メニューで、**着信表示**を選択し、
左キー(選択)を押します。

警告タイマーの設定について

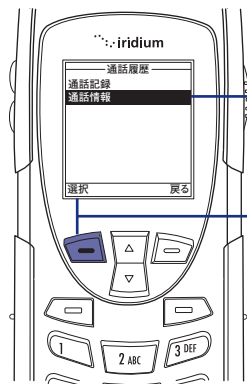
警告タイマーの設定により、イリジウム端末が時計のように時間の経過を教えてください。設定した時間の経過後、あるいは一定の間隔ごとに警告タイマーを設定します。「設定なし」、「シングルアラーム」、「リピートアラーム」から選ぶことができます。

シングルアラームの設定



メイン画面からスタート

1. スクロールキーでメインメニューの**通話履歴**を選択し、**左キー**(選択)を押します。

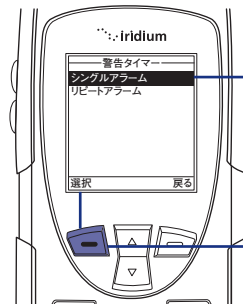


2. 通話履歴メニューで**通話情報**を選択し、**左キー**(選択)を押します。



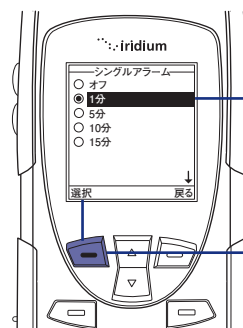
3. 通話情報メニューで**警告タイマー**を選択し、

左キー(選択)を押します。



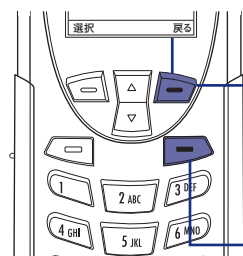
4. 警告タイマーメニューで**シングルアラーム**を選択し、

左キー(選択)を押します。



5. スクロールキーで、設定したい**時間**を選択し、

左キー(選択)を押します。



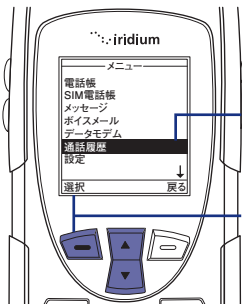
6. **右キー**で前画面へ、

赤キーでメイン画面に戻ります。

9 | 通話履歴メニューの使い方 -6

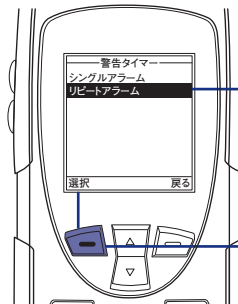
リピートアラームの設定

例えば5分ごとなど一定の間隔でアラーム音を出して、時間の経過をお知らせします。



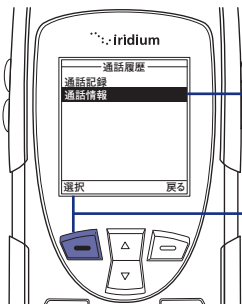
メイン画面からスタート

1. スクロールキーでメインメニューの**通話履歴**を選択し、
左キー(選択)を押します。

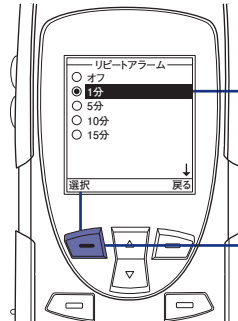


4. 警告タイマーメニューで**リピートアラーム**を選択し、

左キー(選択)を押します。

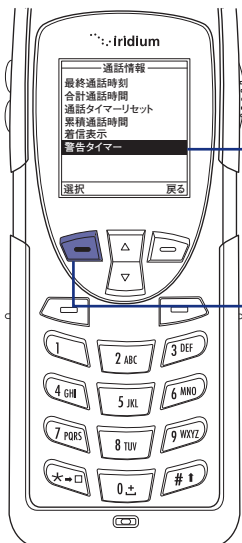


2. 通話履歴メニューで**通話情報**を選択し、
左キー(選択)を押します。



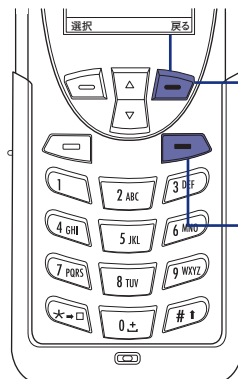
5. スクロールキーで、設定したい**時間**を選択し、

左キー(選択)を押します。



3. 通話情報メニューで**警告タイマー**を選択し、

左キー(選択)を押します。

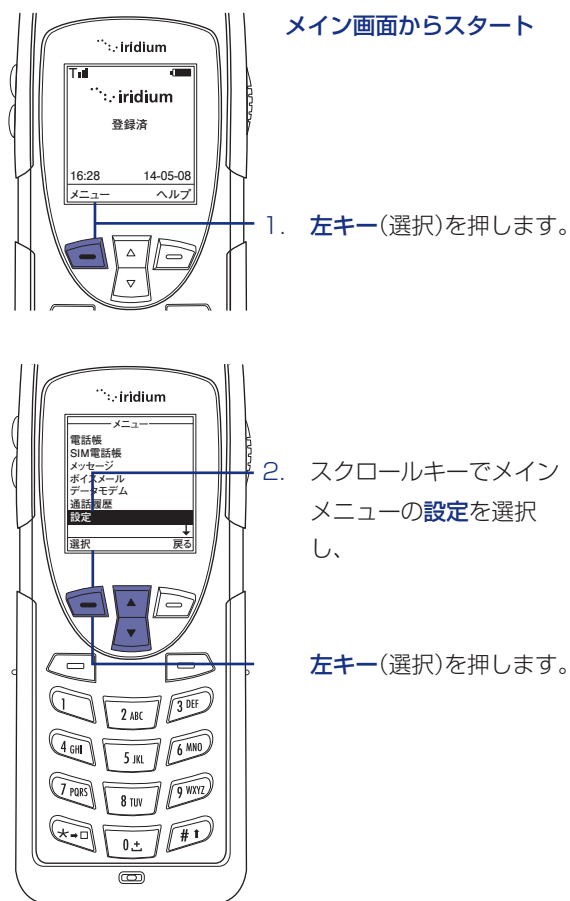


6. **右キー**で前画面へ、

赤キーでメイン画面に戻ります。

10 | 設定メニューの使い方 -1

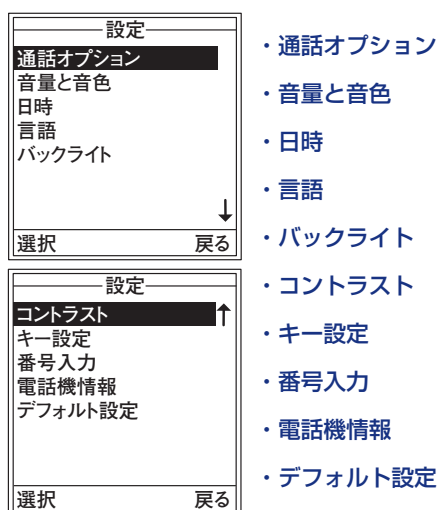
設定メニューの場所



注記：全ての説明はメインメニューから始めます。

設定メニューについて

設定メニューで、以下の機能を利用することができます。

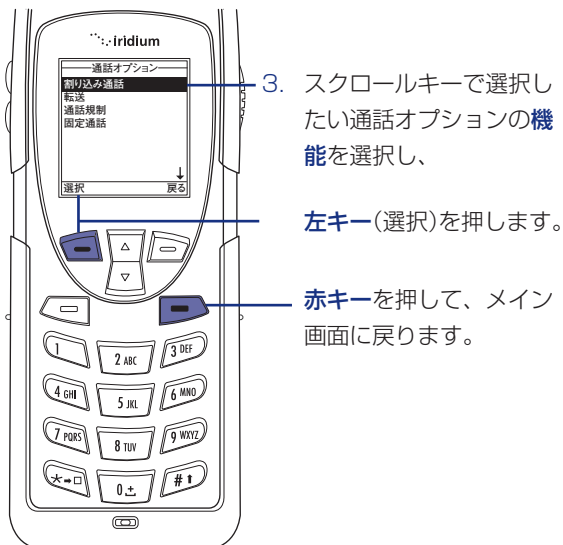
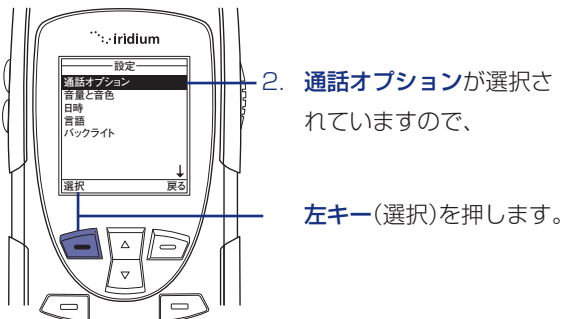
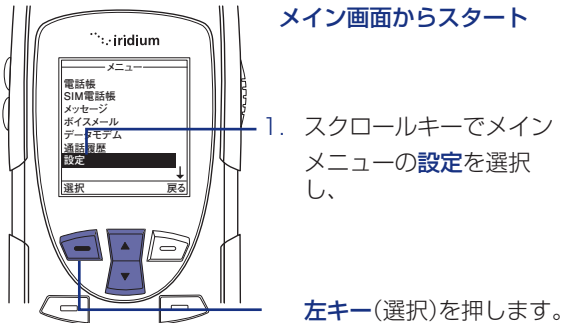


注記：全ての説明はメインメニューから始めます。

通話オプションの設定

通話オプションメニューから、さまざまな通話に関する設定ができます。

メイン画面からスタート

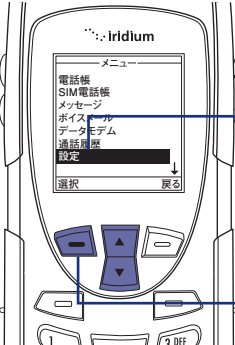


10 | 設定メニューの使い方 -2

音量と音色の設定

着信音量の調節

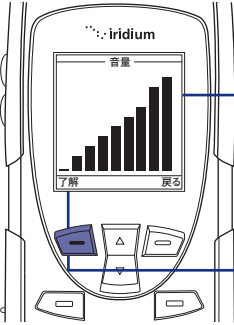
音量と音色メニューから、音量及び音色の選択や着信時の音及びバイブレータを選ぶことができます。



メイン画面からスタート

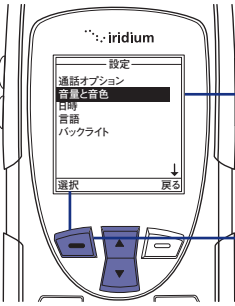
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、

左キー（選択）を押します。



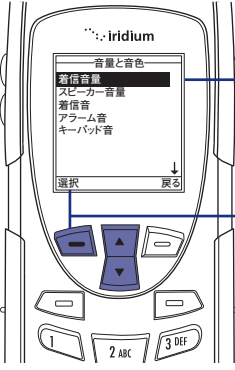
4. ディスプレイ上に音量が棒グラフで表示され、スクロールキーの上下キーを押すことで音量調節ができます。

5. 音量調節が終わりましたら、**左キー**（了解）を押します。



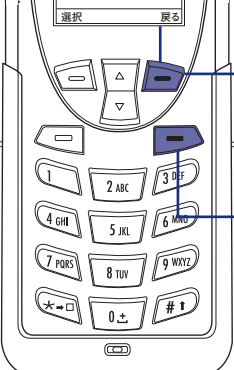
2. 設定メニューで**音量と音色**を選択し、

左キー（選択）を押します。



3. 音量と音色メニューで**着信音量**を選択し、

左キー（選択）を押します。

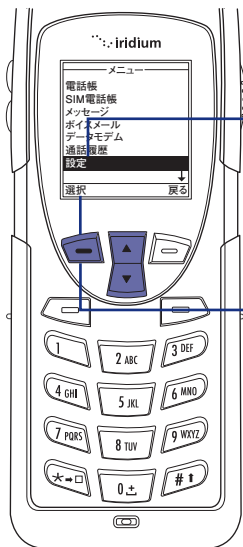


6. **右キー**（戻る）を押して、前画面へ、

赤キーを押してメイン画面に戻ります

スピーカー音量の調整

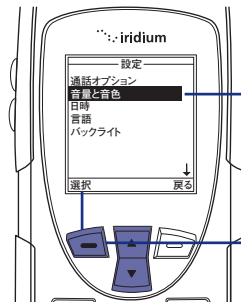
スピーカー音量を調整することができます。お客様が設定した音量でスピーカーから音が出ます。



メイン画面からスタート

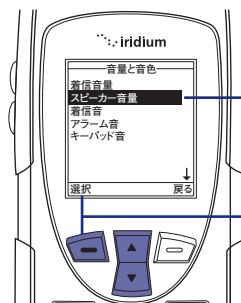
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、

左キー(選択)を押します。



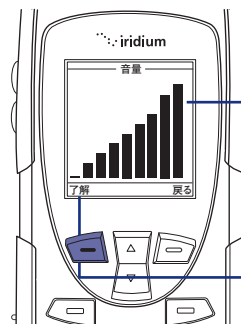
2. 設定メニューで**音量と音色**を選択し、

左キー(選択)を押します。



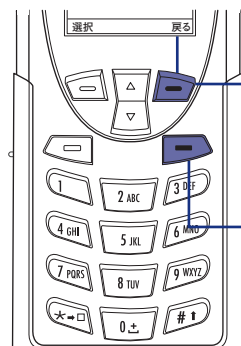
3. **スピーカー音量**を選択し、

左キー(選択)を押します。



4. スクロールキーで**スピーカー音量**の大きさを調節し、

左キー(了解)を押します。



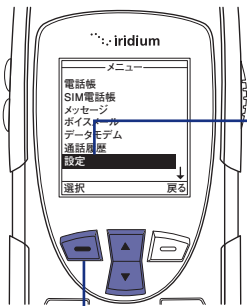
5. **右キー**(戻る)を押して、前画面へ、

赤キーを押してメイン画面に戻ります

10 | 設定メニューの使い方 -3

着信音の設定

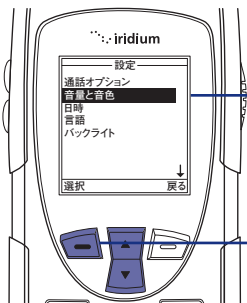
この機能は、着信音の音量や音色の調節できます。



メイン画面からスタート

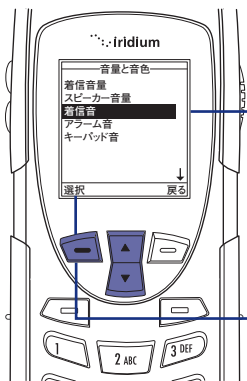
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、

左キー（メニュー）を押します。



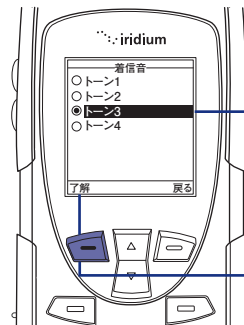
2. 設定メニューで**音量と音色**を選択し、

左キー（選択）を押します。



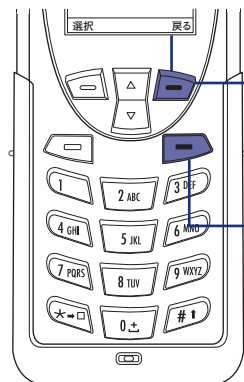
3. 音量と音色メニューで**着信音**を選択し、

左キー（選択）を押します。



4. スクロールキーで希望の**音色**（トーン）を選択し、

左キー（了解）を押します。

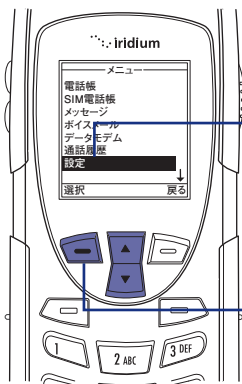


5. **右キー**（戻る）を押して、前画面へ、

赤キーを押してメイン画面に戻ります。

通話アラームの設定

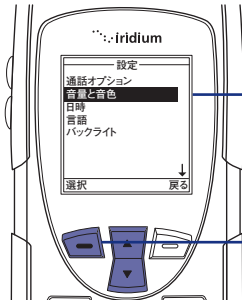
この機能はアラーム音調節、着信音を変更できます。



メイン画面からスタート

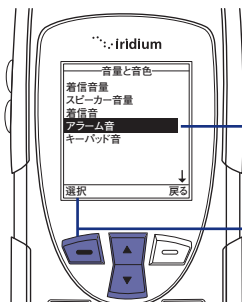
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、

左キー（メニュー）を押します。



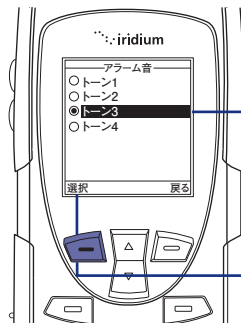
2. 設定メニューで**音量と音色**を選択し、

左キー（選択）を押します。



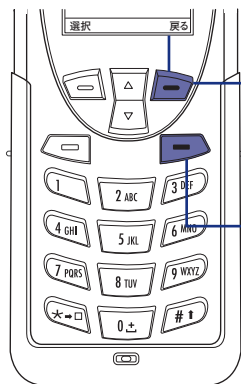
3. 音量と音色メニューで**アラーム音**を選択し、

左キー（選択）を押します。



4. スクロールキーで希望の**音色**（トーン）を選択し

左キー（選択）を押します。



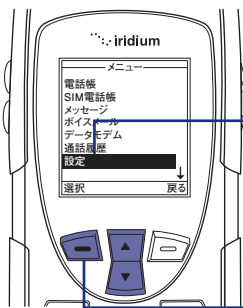
5. **右キー**（戻る）を押して、前画面へ、

赤キーを押してメイン画面に戻ります。

10 | 設定メニューの使い方 -4

キーパッドトーンの設定

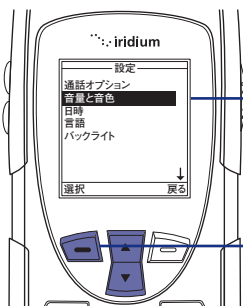
この機能は、キーパッドの音が選択できます。シングルトーン、DTMF トーンまたはトーン無しを選択します。



メイン画面からスタート

1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、

左キー(選択)を押します。



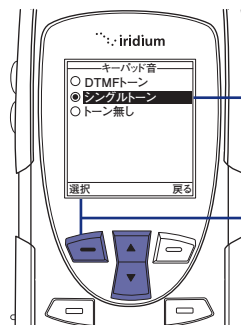
2. 設定メニューで**音量と音色**を選択し、

左キー(選択)を押します。



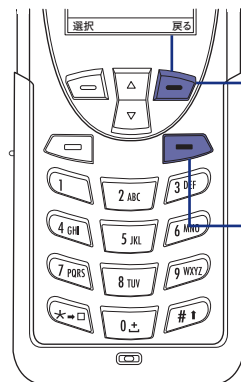
3. 音量と音色メニューで**キーパッド音**を選択し、

左キー(選択)を押します。



4. スクロールキーで希望の**トーン**を選択し、

左キー(選択)を押します。



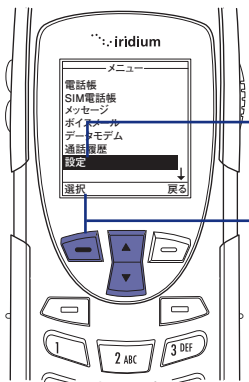
5. **右キー** (戻る) を押して、前画面へ

赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

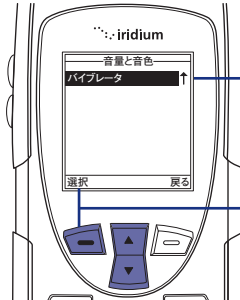
バイブレータや着信音の設定

この機能は、着信音を鳴らすのが不適切な場所、あるいは騒音が激しくて着信音が聞こえない場所などで使用する場合に使います。バイブレータ機能により、電話機がわずかに振動して着信を通知します。

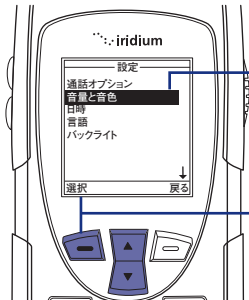
メイン画面からスタート



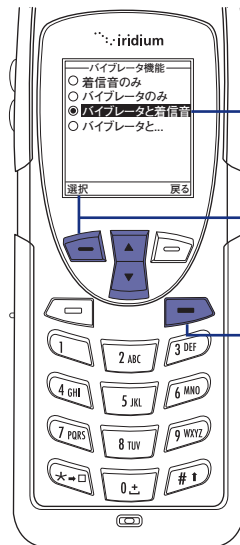
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー(選択)を押します。



4. **バイブレータ**を選択し、
左キー(選択)を押します。



2. 設定メニューで**音量と音色**を選択し、
左キー(選択)を押します。



5. スクロールキーで**希望のオプション**を選択し、
左キー(選択)を押します。



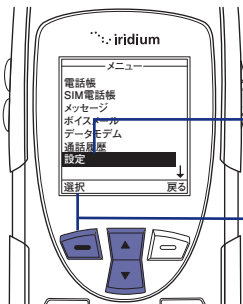
3. 音量と音色メニューでスクロールキーを使い次画面へ移動。

6. **右キー** (戻る) を押して、前画面へ
赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

10 | 設定メニューの使い方 -5

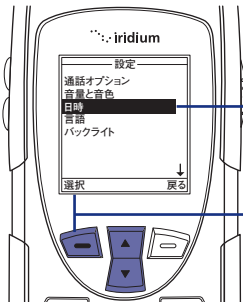
時刻ゾーンの設定

この機能は、あなたの現在地の時刻ゾーンを選択します。

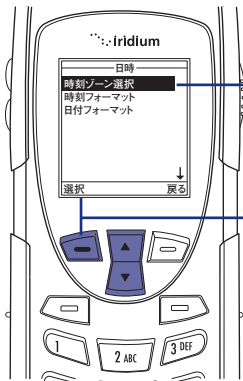


メイン画面からスタート

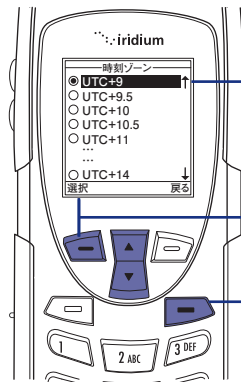
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー(選択)を押します。



2. 設定メニューで**日時**を選択し、
左キー(選択)を押します。



3. 日時メニューで**時刻ゾーン選択**を選択し、
左キー(選択)を押します。

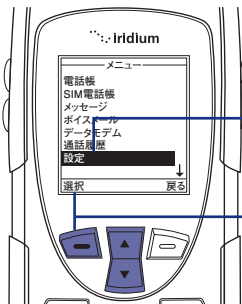


4. スクロールキーで**適切な時刻ゾーン**を選択し、
左キー(選択)を押します。

5. **右キー** (戻る) を押して、
前画面へ

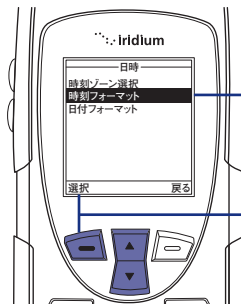
赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

時刻フォーマットの設定

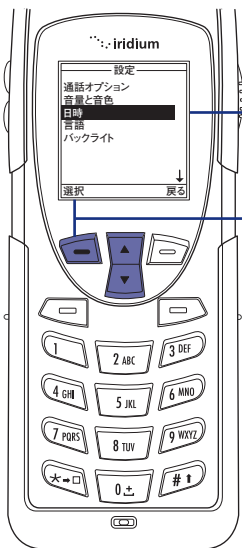


メイン画面からスタート

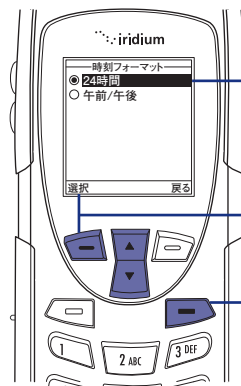
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー（選択）を押します。



3. 日時メニューで**時刻フォーマット**を選択し、
左キー（選択）を押します。



2. 設定メニューで**日時**を選択し、
左キー（選択）を押します。



4. スクロールキーで希望の**時刻フォーマット**を選択し、
左キー（選択）を押します。
5. **右キー**（戻る）を押して、前画面へ

赤キーを押して、
メイン画面に戻ります。

表示言語の選択

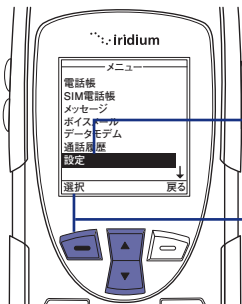
22 言語に対応しています。メニューやメッセージを表示する際の言語を選択することができます。

メイン画面からスタート

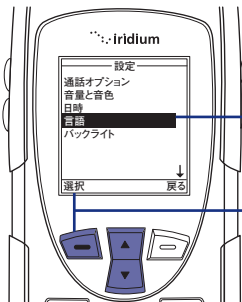
ヒント

もし誤って英語以外の言語を選択して変更ができなくなった場合、以下の方法で英語表示に戻すことができます。

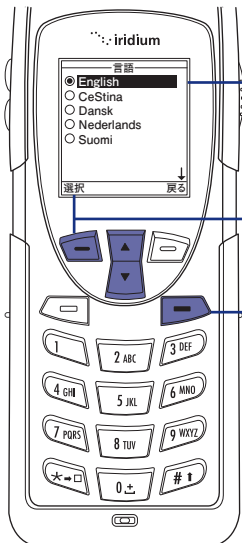
1. メイン画面で左キーを押します。
2. 6回スクロールダウンします。
3. 左キーを押します。
4. 3回スクロールダウンします。
5. 左キーを押すと英語表示に変更されます。



1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー(選択)を押します。



2. 設定メニューで**言語**を選択し、
左キー(選択)を押します。



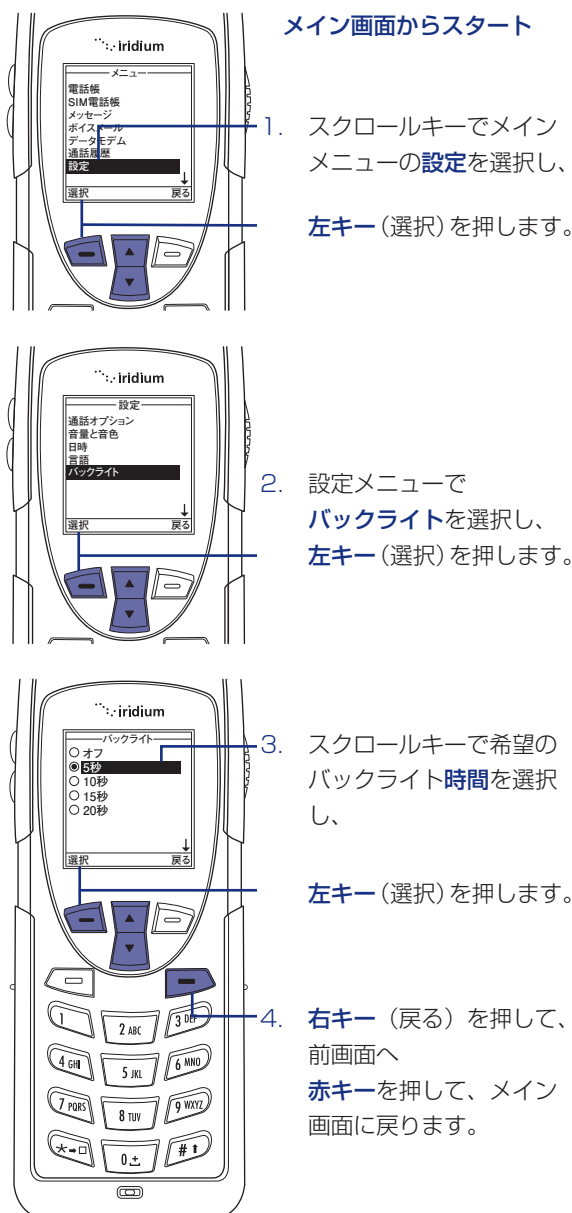
3. スクロールキーで希望の**言語**を選択し、
左キー(選択)を押します。
 4. **右キー**(戻る)を押して、
前画面へ
- 赤キー**を押して、メイン画面に戻ります。

10 | 設定メニューの使い方 -7

バックライトの設定

バックライトの有り無し、
バックライト長の調整をします。

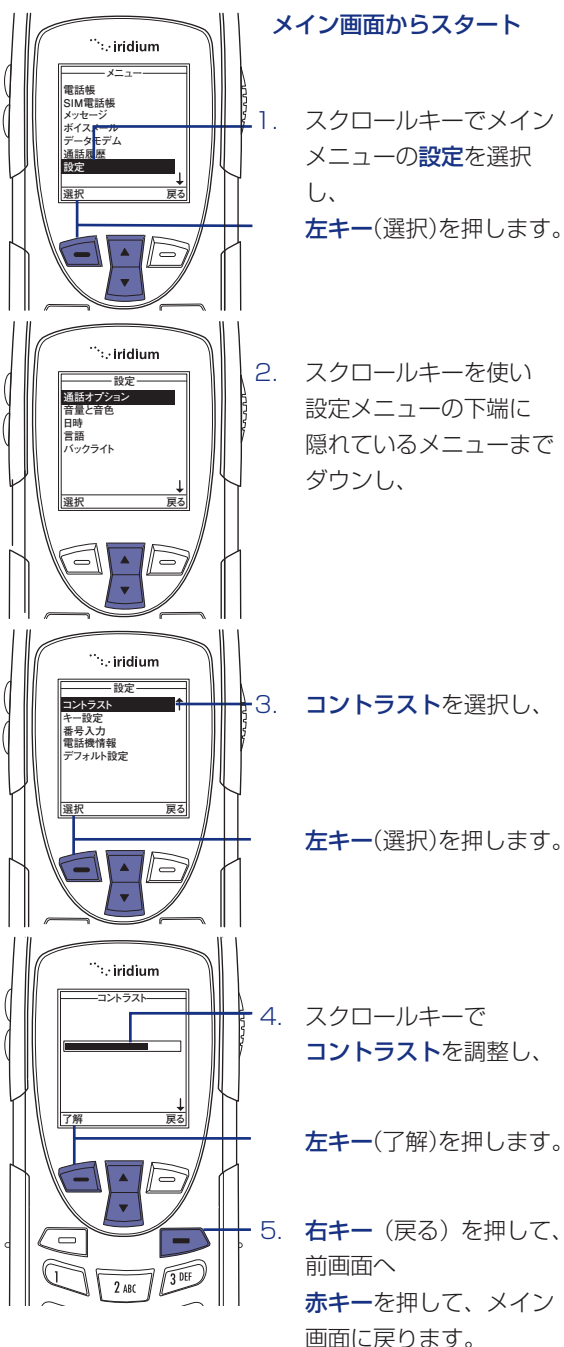
メイン画面からスタート



コントラストの設定

ディスプレイ画面の
コントラストを設定することができます。

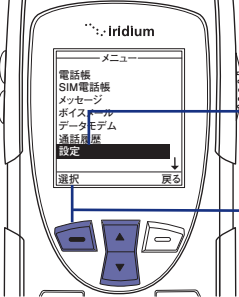
メイン画面からスタート



キーセットアップメニューの利用方法

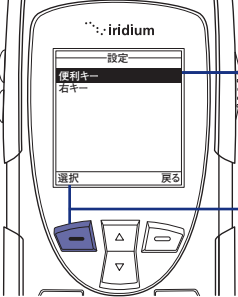
メイン画面での便利キーと右キーの機能を設定します。
右キーの初期設定は初めてお使いになるお客様に便利
なようにヘルプになっています。この機能は電話帳に
アクセスするよう変更することも可能です。

便利キーの設定

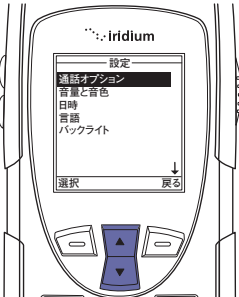


メイン画面からスタート

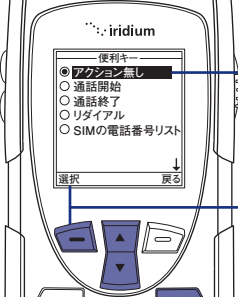
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー(選択)を押します。



4. スクロールキーで**便利キー**を選択し、
左キー(選択)を押します。



2. スクロールキーを使い設定メニューの下端に隠れているメニューまでダウし、



5. スクロールキーで便利キーに設定希望する処理を選択し、
左キー(選択)を押します。



3. 設定メニューで**キー設定**を選択し、
左キー(選択)を押します。



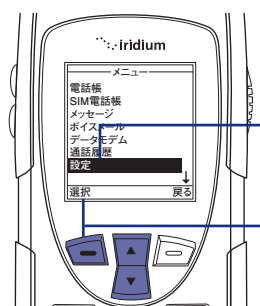
6. **右キー** (戻る) を押して、前画面へ
赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

10 | 設定メニューの使い方 -8

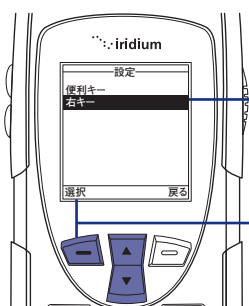
右キーの設定

右キーの初期設定は初めてお使いになるお客様に便利
なようにヘルプになっています。この機能は電話帳に
アクセスするよう変更することも可能です。

メイン画面からスタート



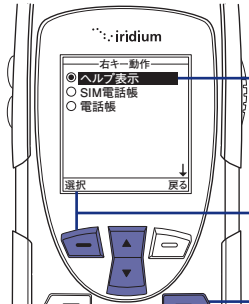
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー（選択）を押します。



4. 設定メニューで
右キーを選択し、
左キー（選択）を押します。



2. スクロールキーを使い
設定メニューの下端に
隠れているメニューまで
ダウンし、



5. スクロールキーで
右キーに設定希望する
処理を選択し、
左キー（選択）を押します。



3. スクロールバーで
キー設定を選択し、
左キー（選択）を押します。



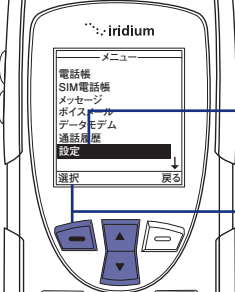
6. **右キー**（戻る）を押して、
前画面へ

赤キーを押して、メイン
画面に戻ります。

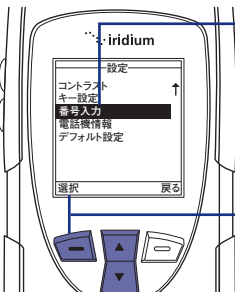
プリフィックス番号の設定

国際識別番号を事前に設定することで電話をする際に自動的に (00) または (+) をつけて電話をすることができます。

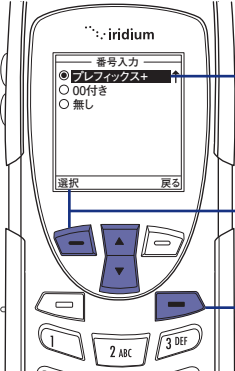
メイン画面からスタート



1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー (選択) を押します。



2. 設定メニューで**番号入力**を選択し、
注記: 番号入力オプションは設定画面でスクロールダウンして選択してください。
左キー (選択) を押します。



3. スクロールキーで希望の**プレフィックス (+、00、無し)**を選択し、
左キー (選択) を押します。

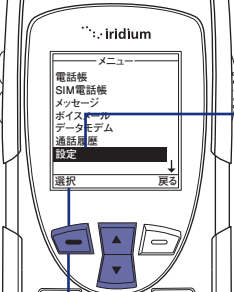
4. **右キー** (戻る) を押して、前画面へ

赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

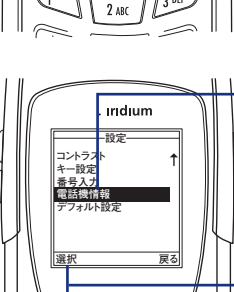
電話機の情報を見つ

電話機の技術的情報、例えばソフトウェア、ハードウェアのバージョンや IMEI の情報を閲覧できます。

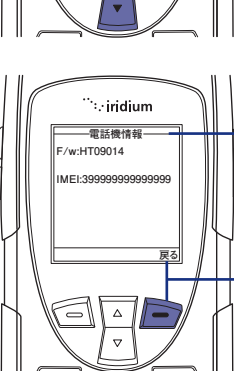
メイン画面からスタート



1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、
左キー (選択) を押します。



2. 設定メニューで**電話機情報**を選択し、
注記: 電話機情報オプションは設定画面でスクロールダウンして選択してください。
左キー (選択) を押します。



3. **電話機情報**が表示されます。

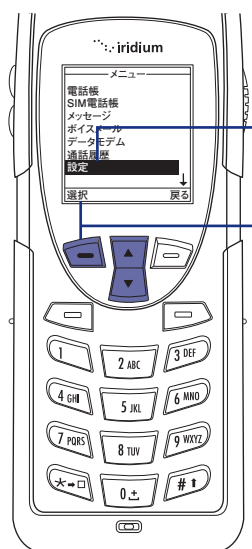
4. **右キー** (戻る) を押して、前画面へ

赤キーを押して、メイン画面に戻ります。

10 | 設定メニューの使い方 -9

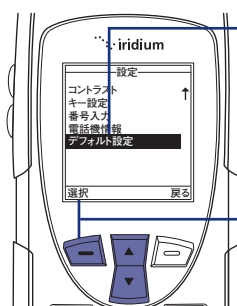
工場出荷時へのリセット

工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。



メイン画面からスタート

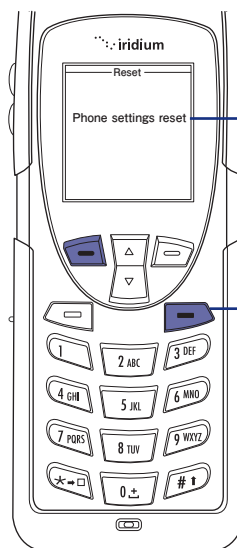
1. スクロールキーでメインメニューの**設定**を選択し、**左キー**(選択)を押します。



2. 設定メニューで**デフォルト設定**を選択し、
注記:デフォルト設定オプションは設定画面でスクロールダウンして**選択**してください。
左キー(選択)を押します。



3. リセット画面に「**電話機を初期化しますか?**」のメッセージが表示されますので、宜しければ、
左キー(選択)を押します。



4. 電話設定がリセットされたことを示す「**Phone settings reset**」と、表示されます。
5. **赤キー**を押して、メイン画面に戻ります。

11 | セキュリティメニューについて -1

セキュリティメニューの利用

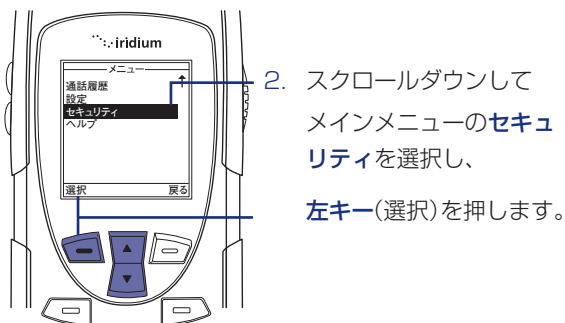
重要：初期設定情報を確認の後 PIN、PUK、SIM の変更をお願いします。誤ったコードを 3 回入力すると、電話機と SIM カードが作動しなくなります。(PIN コードは、出荷時に設定されていない場合もあります。)

セキュリティメニューについて

セキュリティメニューで以下の機能を利用することができます。

セキュリティメニューの場所

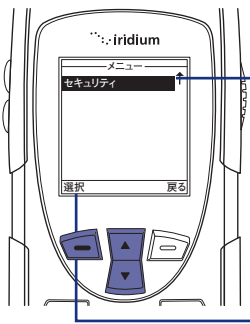
注記：セキュリティメニューに関する全ての説明はメインメニューから始めます。



電話機のロック / 解除

電話機的不正使用を防止することができます。

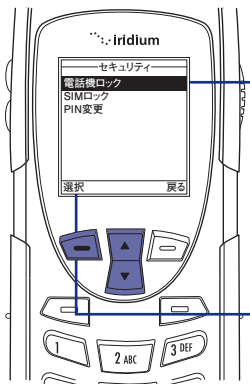
メイン画面からスタート



1. スクロールキーでメインメニューの**セキュリティ**を選択し、

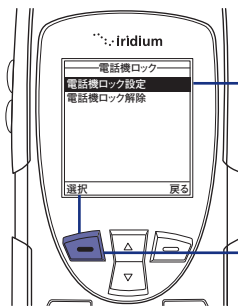
注記：セキュリティオプションは設定画面でスクロールダウンして**選択**してください。

左キー(選択)を押します。



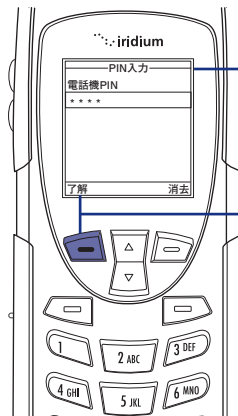
2. セキュリティメニューで**電話機ロック**を選択し、

左キー(選択)を押します。



3. 電話機ロックメニューで**電話機ロック設定**を選択し、

左キー(選択)を押します。



4. **PIN 入力**画面が表示されます。キーパッドを使って、PIN 番号を入力します。

5. 入力後、**左キー**（了解）を押します。

注記：電話機ロック機能は一旦電源を落とした段階で有効になります。

再度電源を入れるとき、PIN コードを入力するように指示されます。

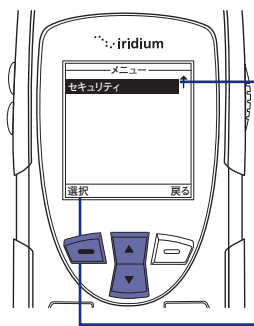
PIN コードを入力し、電話機を作動させます。

11 | セキュリティメニューについて -2

SIM ロックの設定または解除

SIM カードの PIN コードを登録すると、電源を入れる度にコードの入力を要求されます。この設定を変更するためには、サービスプロバイダーから提供される PIN コードを入力する必要があります。(PIN コードは、出荷時に設定されていない場合もあります。)

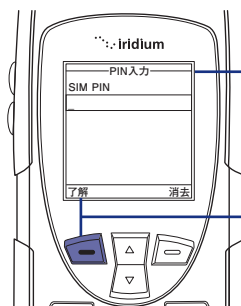
メイン画面からスタート



1. スクロールキーでメインメニューの**セキュリティ**を選択し、

注記：セキュリティオプションは設定画面でスクロールダウンして**選択**してください。

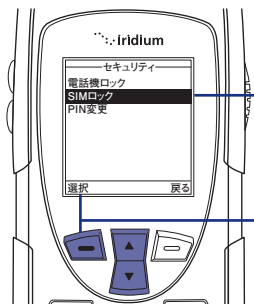
左キー(選択)を押します。



4. **PIN 入力**画面が表示されます。キーパッドを使って、PIN 番号を入力します。

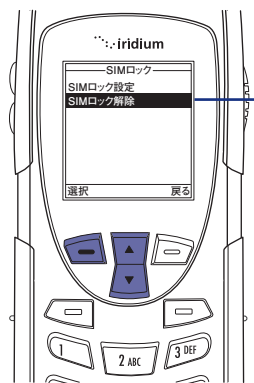
5. 入力後、**左キー** (了解)を押します。

注記：「SIM のロックが無効です」のメッセージが表示された後、SIM ロックメニューに戻ります。



2. **セキュリティメニュー**で**SIM ロック**を選択し、

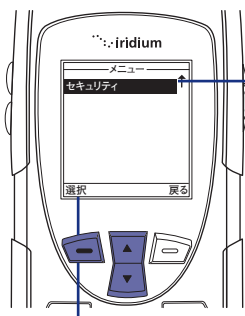
左キー(選択)を押します。



3. スクロールキーで**SIM ロック**メニュー画面の希望する設定を選択します。

電話機の PIN コード変更

電話機の PIN コードを変更することができます。



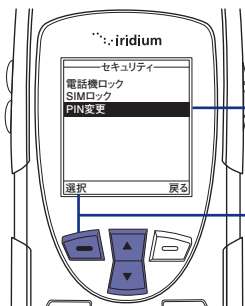
メイン画面からスタート

1. スクロールキーでメインメニューの**セキュリティ**を選択し、

注記：セキュリティオプション

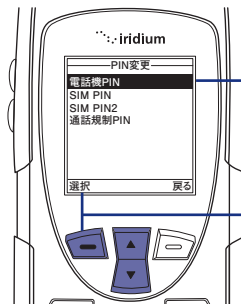
はメインメニューでスクロールダウンして選択してください。

左キー(選択)を押します。



2. セキュリティメニューで**PIN 変更**を選択し、

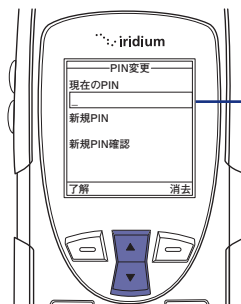
左キー(選択)を押します。



3. PIN 変更メニューが表示されます。

電話機 PIN を選択し、

左キー(選択)を押します。

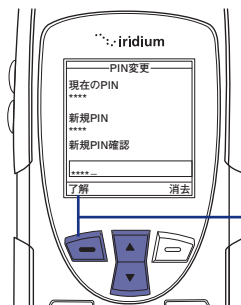


4. **現在の PIN 番号**を入力します。

(初期 PIN 番号は 1111 です)。

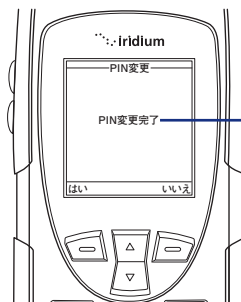
5. スクロールバーで次の入力欄へ移動します。
新規 PIN 欄に**新しい PIN 番号**を入力してください。

さらに、確認のため、
新規 PIN 確認欄に**新しい PIN 番号**を再入力してください。



6. すべての欄の入力が終わりましたら

左キー(了解)を押します。



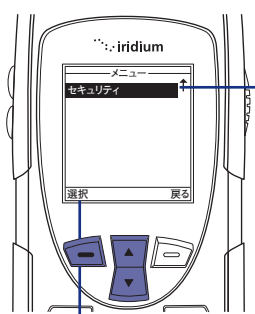
7. 画面に「PIN 変更完了」と表示された後、PIN 変更メニューへ戻ります。

11 | セキュリティメニューについて -3

SIM PIN コードの変更

SIM カードの PIN コードの変更を行うことができます。

メイン画面からスタート



1. スクロールキーでメインメニューの**セキュリティ**を選択し、

注記：セキュリティオプションは設定画面でスクロールダウンして**選択**してください。

左キー（選択）を押します。



4. 現在の**PIN 番号**を入力します。

5. スクロールキーで次の入力欄へ移動します。

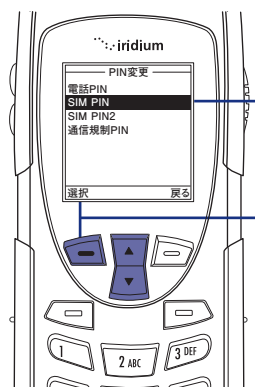
新規 PIN 欄に**新しい PIN 番号**を入力してください。

さらに、確認のため、新規 PIN 確認欄に**新しい PIN 番号**を再入力してください。



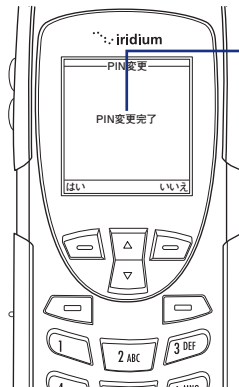
6. すべての欄の入力が終わりましたら

左キー（了解）を押します。



3. **PIN 変更**メニューが表示されます。**SIM PIN**を選択し、

左キー（選択）を押します。



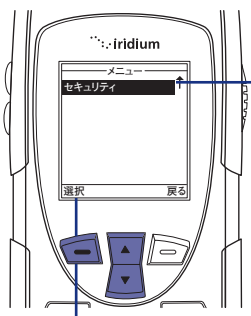
7. 画面に「PIN 変更完了」と表示された後、

PIN 変更メニューへ戻ります。

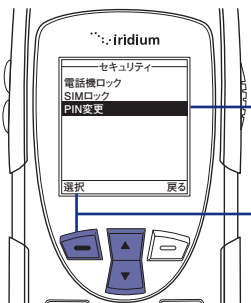
SIM PIN2 コードの変更

SIM PIN2 コードは固定宛先通話の設定に使用します。
この機能利用時には、4～8ケタの番号が発行されます。

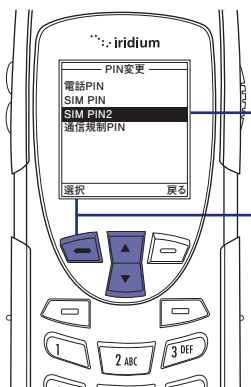
メイン画面からスタート



- スクロールキーでメインメニューの**セキュリティ**を選択し、
注記:セキュリティオプションはメインメニューでスクロールダウンして**選択**してください。
左キー(選択)を押します。



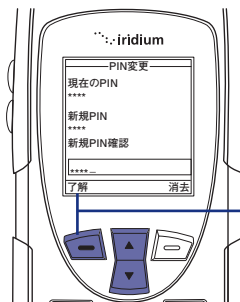
- セキュリティメニューで**PIN 変更**を選択し、
左キー(選択)を押します。



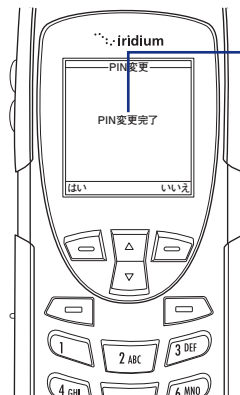
- PIN 変更**メニューが表示されます。
SIM PIN 2を選択し、
左キー(選択)を押します。



- 現在のPIN 2 番号**を入力します。
- スクロールキーで次の入力欄へ移動します。
新規 PIN 欄に**新しい PIN 2 番号**を入力してください。
さらに、確認のため、
新規 PIN 確認欄に**新しい PIN 2 番号**を再入力してください。



- すべての欄の入力が終わりましたら
左キー(了解)を押します。



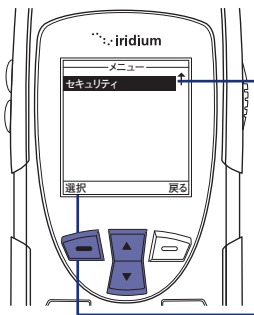
- 画面に「PIN 変更完了」と表示された後、
PIN 変更メニューへ戻ります。

11 | セキュリティメニューについて -4

通話規制 PIN

間違った PIN 番号を連続して3回入力すると、ディスプレイ画面に「PIN がブロックされています」と表示され、SIM カードがロックされて使用できなくなります。その場合、PUK（パーソナル・アンブロック・キー）と呼ばれる PIN ブロック解除キーを入力することで SIM カードを復旧させることができます。PUK はサービスプロバイダーより提供されます。

PIN 番号のブロック解除方法

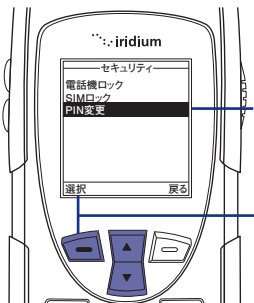


メイン画面からスタート

1. スクロールキーでメインメニューの**セキュリティ**を選択し、

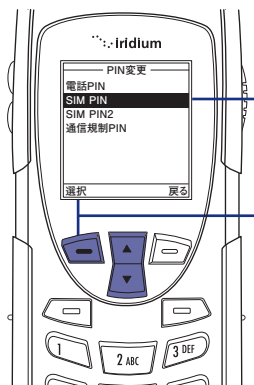
注記:セキュリティオプションは設定画面で**スクロールダウンして選択**してください。

左キー（選択）を押します。



2. セキュリティメニューで**PIN 変更**を選択し、

左キー（選択）を押します。



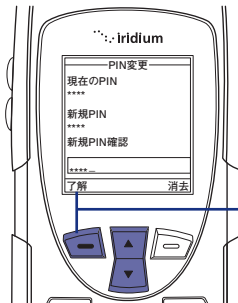
3. **PIN 変更**メニューで、**通話規制 PIN**を選択し、

左キー（選択）を押します。



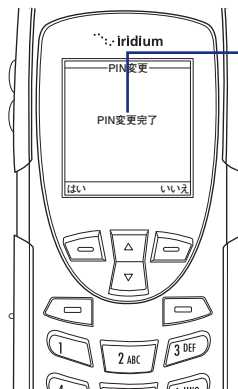
4. 現在のサービスプロバイダーより発行された8桁の PUK 番号を現在の PIN 番号欄に入力します。

5. スクロールキーで次の入力欄へ移動します。**新規 PIN 欄に新しい SIM PIN 番号**を入力してください。



さらに、確認のため、**新規 PIN 確認欄に新しい SIM PIN 番号**を再入力してください。

6. すべての欄の入力が終わりましたら**左キー**（了解）を押します。



7. 画面に「**PIN 変更完了**」と表示された後、

PIN 変更メニューへ戻ります。

12 | トラブルシューティング -1

問 題	対 策
PIN コードの ブロック解除が できない	・ 間違った PIN コードを 3 回連続入力すると ブロックされています が画面に表示されます。 この場合、PIN ブロック解除キー（PUK1） を入力しなければなりません。 このキーはサービス・プロバイダから入手 することができます。 1.       を押します。 2. 8桁の PIN ブロック解除キー（PUK1） を入力し、 を押します。このコード はサービス・プロバイダから提供されます。 3. 新しい PIN コードを入力し、 を押しま す。 4. 新しい PIN コードを再入力し、 を押し ます。 ヒント： ブロックされています のメッセージは、間違っ た PIN コードが入力されたことを示します。

次のページへ続く

問 題	対 策
電話機の電源が入らない	・ 電源ボタンを3秒以上押し続けて 電話機の電源を入れましたか？ ・ バッテリーを確認してください。バッテリーは充電されて適切に装着され、接触面は汚れていませんか？
通話の発信ができない	・ アンテナを確認してください。アンテナが立てられて十分に伸ばされていますか？ 障害物がない状態で空が十分に見える場所で使用していますか？ ・ 電話番号を国際電話のダイヤル方法で入力しましたか？ イリジウム衛星システムからの通話はすべて、国際電話のダイヤル方法を使います。ページ 20 をご参照ください。 ・ 信号強度インジケータを確認してください。信号が弱い場合、ビルや木などが周囲に近く十分に空が見える場所へ移動してください。 ・ 「通話規制」が表示されていますか？ 通話規制の設定を確認してください。 ・ 新しいSIM カードは挿入されていますか？ 新たな制約が設定されていないことを確認してください。 ・ 固定通話宛先リストが利用可能に設定されているか確認してください。利用可能に設定されている場合、リストに登録されている電話番号または短縮番号のみからの利用になります。

次のページへ続く

12 | トラブルシューティング -2

問 題	対 策
着信できない	・ 電話機の電源が入っていることを確認してください。 ・ アンテナを確認してください。アンテナが立てられて十分に伸ばされていますか？障害物がない状態で空が十分に見える場所で使用していますか。 ・ 信号強度インジケータを確認してください。信号が弱い場合、ビルや木などが周囲になく十分に空が見える場所へ移動してください。 ・ 通話転送または通話規制の設定を確認してください。 ・ 着信音の設定を確認してください。着信音の設定が OFF になっていると、着信音が鳴りません。
国際電話を発信できない	・ 最初にプレフィックス番号を入力していますか？「00」または「+」を押し、続けて国際電話の国番号、電話番号を入力してください。
電話機のロックを解除できない。	・ 新しい SIM カードを挿入していますか？新しい PIN 番号を入力してください。 ・ 電話機のロック解除の初期番号「1111」を入力してください。 ・ ロック解除コードを忘れましたか？
PIN 番号がブロックされている	・ PIN ブロック解除キーを入力するか、またはサービスプロバイダーにお問合せください。詳しくは通話規制 PIN (ページ 97) を参照してください。
PIN2 番号がブロックされている	・ PIN2 ブロック解除キーを入力するか、またはサービスプロバイダーにお問合せください。詳しくは通話規制 PIN (ページ 97) を参照してください。

次のページへ続く

問 題	対 策
SIM カードが動作しません。	・ SIM カードは正しく挿入されていますか？ ・ SIM カードが破損していたり引っかき傷がありませんか？ その場合はカードを購入した会社（サービスプロバイダー）に返却してください。 ・ SIM カードとの接触面をチェックしてください。 接触面が汚れている場合は静電防止性の布できれいにしてください。
転送や通話規制を解除できません。	・ 電波の届きやすい場所へ移動してから再度トライしてください。
メッセージインジケータが点滅しています。	・ これ以上他のメッセージを蓄積できません。 メッセージメニューで 1 件もしくはそれ以上のメッセージを削除してください。
バッテリーの充電が出来ません。	・ 充電器をチェックしてください。 充電器は正しく接続されていますか？ 接続面が清潔で乾燥していますか？ ・ バッテリーの接触面をチェックしてください。 接続面が清潔で乾燥していますか？ ・ バッテリーの温度をチェックしてください。 暖まっているようであれば充電する前に冷やしてください。 ・ バッテリーは古くないですか？ 数年間使用するとバッテリーの性能が劣化します。その場合バッテリーを交換してください。 ・ イリジウム社が推奨しているバッテリーを取り付けているか確認してください。 ディスプレイに無効バッテリーと表示されている場合は、このバッテリーに充電することは出来ません。

次のページへ続く

12 | トラブルシューティング -3

問 題	対 策
バッテリーが通常より早く消耗します。	・ カバレッジ（電波の届き具合）が変わりやすいエリアにいますか？ その場合通常よりも多くバッテリーを消耗します。 ・ アンテナを伸ばし、かつ正しい方向に向けていますか？ ・ 遮蔽物がなく空を見られる状態ですか？ この状態ですとバッテリーの消耗が少なくなります。 ・ 新しいバッテリーを使用していますか？ バッテリーは2～3回放電と充電を繰り返した後に標準的なパフォーマンスを発揮できるようになります。 ・ 古いバッテリーをお使いですか？ バッテリーは数年間使用すると性能が劣化します。新しいものと交換してください。 ・ バッテリーは完全に放電してお使いですか？ 電池が完全に放電した後、一晩充電してください。 ・ 極めて温度が高いか低い地域で電話を使用していますか？ このような環境においてはバッテリーの性能が著しく劣化します。
使用中に電話機の温度が上がっています。	・ 長時間通話したり、または充電中にこのようなことが起こる場合があります。 電話機の中の電子機器が発熱する結果ですので異常ではありません。
パワーキー その他を操作しても反応しません。	・ 電話機からバッテリーを取り除き、再度装着して、電源を入れてリセットしてください。

次のページへ続く

問 題	対 策
SIM カードを電話機に挿入してありますがディスプレイに右記のメッセージが表示されます。	SIM カードのチェックまたは SIM カード挿入 SIM カードが正しく挿入されているか確認してください。 SIM カードの接触面が汚れているかも知れません。 電話を切り、SIM カードを取り除いてから清潔な布で接触面を拭いてください。 その上でカードを再度電話機に挿入してください。 ブロックされました ピンのブロック解除キーを入力するか契約している通信会社（サービスプロバイダー）に連絡してください。 詳しくはページ 97 の通話規制 PIN を参照してください。
ディスプレイに見知らぬ外国語が表示されているので、初期設定に戻したい。	・ 電源をいれる。 ・ 左キーを押します。 ・ 6 回スクロールダウンし、左キーを押します。 ・ 3 回スクロールダウンし、左キーを押してます。 ・ 左キーを押してすと、英語表示に戻ります。
日本語で入力したい。	・ 申し訳ございませんが、現時点では日本語入力はできかねます。

13 I 知的所有権情報

以下の1つあるいは複数の米国特許に基づいて製造されています。

4121218	4616314	4741034	D306594	5083304	D337332	D354062	D368696
4138681	4617520	4742562	4912602	D324024	5230007	5384825	5510693
4193036	D286778	D295627	4918732	D324388	5230093	D356084	5511235
4254382	4626309	4746242	4922178	5095503	5233633	5402447	D369162
4302845	4628529	D295973	4945570	D325028	5235492	5406146	5513078
4312074	4629829	D295975	4954796	D325583	5237257	5406562	D369359
4327319	4630304	4751737	4959851	5109536	5239127	D357224	5519303
4329666	4630305	D296187	4963812	D325915	241545	D357457	5519346
4369516	4633141	4761621	4963843	5113436	5241548	5410741	5524276
4369522	4636593	4764737	4965537	5117450	5241650	D357680	5524278
4378603	4636741	D297734	4972355	5121047	5241693	D357681	D370463
4390963	D288432	D297735	4972432	5122480	5242767	5428836	5530922
D269873	4648125	4777564	4972455	5122722	D339582	D359734	5542116
4398265	4649543	Re32768	4975808	D327061	5249302	D359735	5544250
4400584	D288683	D299136	4984290	5128834	5251331	D359959	D372481
4400585	4654655	4797929	D314173	D328302	D340710	5432017	5546275
D270835	D289156	4798975	D315330	5142551	5260988	D360632	5546380
D271491	4662691	4800348	D315346	5142696	5261119	5438684	D372896
Re31470	4667333	4802236	D315543	5146620	5262710	D361070	5551078
4431977	4668917	4809356	D315559	5148471	5263052	5442680	5559471
4434461	4670747	4811377	D315565	5148473	5276707	5446763	D374424
4455534	4672502	4811404	5004992	5148961	5278994	5448763	D374872
4462098	4680787	4827226	D315907	5150359	D343173	5448771	5572193
D275951	4681476	4827507	5008925	5150384	5280637	5453997	5574976
4484153	4683585	4829274	D316417	5152006	D344087	D362840	5577268
4485486	4692726	4837534	D316859	5157693	5287553	5457744	D375732
4486624	4704588	D301476	5017856	5163159	5287555	5459640	D375733
D276809	D292578	4843621	5018188	5164652	5287556	5463646	D375734
4491972	4706036	4845772	5020091	5166596	D344511	5465412	D375932
D277667	D292920	D302015	5020092	5175759	5301365	5469177	D375952
4504834	4710724	4851966	5020093	5175874	5321847	5475752	D376127
D278708	4711361	4868576	5028083	D332261	D348880	D365094	5588041
4523155	4715063	4870686	5028859	5182749	5349588	D365817	5589796
4546329	4716319	D303656	5029044	D332785	5359696	5486843	5590177
4550426	4716391	4876552	5029233	5185566	5361400	5487184	5594778
4551696	4723305	4879533	5031028	5187809	5363071	5488335	5594951
4564821	D294257	D305427	5036532	5193223	5365549	5488649	D377792
D282169	4727306	4896124	5053924	5195106	D352497	D366872	D377934

4571595	4727583	4897873	057762	5195108	5366826	5493198	5604050
4573017	4730195	D305717	D320780	5201069	D353131	5493714	5606730
4574243	4734635	4904549	5059885	5204977	D353361	5497126	D378366
4585957	4736277	4905288	5060294	5210793	5375143	5497382	5613229
4602218	4737976	4905301	D322783	5214675	5375258	D367640	5613863
D284759	4740794	D306293	D322955	5222104	5379324	5499394	5615233
D285439	4741018	D306441	5081674	5222251	D354055	5506490	5621763

14 | 適合証明

以下の1つあるいは複数の米国特許に基づいて製造されています。

EC 指令

以下の機器は無線通信機の根本的な健康及び安全に関わる条例: 1999/5/ECおよび低電圧に関わる条例 73/23/EC (93-68/ECにて改正済み)のすべての規格を満たしていることを証明する。

製品名	Iridium 9555 Satellite handset
製造者	Iridium Satellite LLC.

以下の関連する規格が当該ハンドセットの設計に適用されている。

規格	説明
EN60950-1:2006	情報機器の安全1部 全般的要求
EN301 489-20 V1.2.1 (2002-11)	電磁的な適応性および周波数に関わる要求事項
EN301 489-01 V1.6.1 (2005-09)	無線機器およびサービスに関わる電磁的適用性(EMC) に関わる基準
ETSI EN50360:2001	人間が電磁波(300Mhz ~3GHz)の電磁波を受ける上で規定される 移動電話に関する規制に合致していることを証明する製品の規格
ETSU EN 301 441 V 1.1.1 05/2000	衛星地球局ノードシステム(SES):衛星移動地球局(MES)に関する 応用EN

試験はTRL Compliance Services Ltd.(住所は略)が実施した。ただし比吸収率(SAR)報告はEMC Technologies Pty Ltd.が実施した。

認証情報

TRL - UKAS 0728 and BSI FS 21805
EMC Technologies - NATA 5292

製品技術に関わるファイルはIridium Satellite LLCが保持する。同社に直接要求すれば関連試験の報告が提供される。

9555 handsetはイリジウム社認定の付属キットおよび9555用アンテナが使用される場合に限り、技術適合していることを証明する。

名前	David shoen
日時	2008/10.8

Memo

本ユーザーズガイドは、当社が提供する iridium 9555 端末の操作方法を日本語で説明したものです。ご不明な点につきましては、当社またはオリジナル（英語版）ユーザーズガイドをご参照くださいますようお願いいたします。また、本ユーザーズガイドは iridium 社の許可を受けた上で製作をしております。当社の許可なくして、複写ならびに配布等を行うことはできません。

株式会社 日本デジコム
TEL:0120-998-116